

14.21
507

調查彙報第壹卷
地主問題對地主義意見



始



1424

507

調査報第一號

地主問題
ニ對スル地主ノ意見

新潟縣

1421-507



緒言

本調査ハ地主小作問題ニ關スル地主ノ意見ヲ
録印刷ニ付シ一般地主ノ參考ニ資セントス

大正十年十一月

新潟縣農



目次

地主小作問題ニ對スル地主ノ意見

第一編 意見

一、北蒲原郡地主ノ意見	一
二、中蒲原郡地主ノ意見	二四
三、西蒲原郡地主ノ意見	三二
四、南蒲原郡地主ノ意見	四一
五、三島郡地主ノ意見	五一
六、古志郡地主ノ意見	五三
七、北魚沼郡地主ノ意見	五七
八、刈羽郡地主ノ意見	五八
九、東頸城郡地主ノ意見	五九
一〇、中頸城郡地主ノ意見	六二

第一編 意見 見

第二編 附 録

一、	岩船郡地主ノ意見	六八
二、	佐渡郡地主ノ意見	七五
三、	新潟市地主ノ意見	七六
四、	高田市地主ノ意見	七六
一、地 價		
二、	小作料調査之一	七九
三、	小作料調査之二	八〇
四、	耕地々價ニ對スル公課	八一

第一編 意見見

第二編 附 録

一、	岩船郡地主ノ意見	六八
二、	佐渡郡地主ノ意見	七五
三、	新潟市地主ノ意見	七六
四、	高田市地主ノ意見	七六
一、	地 價	七九
二、	小作料調査之一	八〇
三、	小作料調査之二	八一
四、	耕地々價ニ對スル公課	八一

農村社會問題ニ對スル地主ノ意見中缺番ニナレルハ意見無キ者ノ番號ヲ示ス

記

北蒲原郡之部

(一)

該問題ニ對シテハ私ハ唯頭ニ親地主子小作ノ觀念ヲ存スルノミ故ニ一朝小作人ニ於テ不可抗力ノ天災又ハ不慮ノ災害ニ罹ル事アル時ハ之ヲ思ヒヤリテ相當ノ施設ニ怠ラザル様努力致シ居ルガ今後トテモ變ラズ努メル所存デアアル併シ漸次思想問題ノ起ル様ナコトアレバ是亦相當ノ保護事業ナリ獎勵事業ナリ施設センバナラント思フ目今デハ何等ノ施設何等ノ企劃モ致不申候

(二)

現時我國農界ニ於ケル種々ノ団体ハ之ヲ大別シテ左ノ三種トナスヲ得ベシ

- 第一種 研究的団体 (農友會、研究會等)
- 第二種 實行的団体 (農會、實行組合)
- 第三種 補助的団体 (地主會等)

以上提グルトコロ三種ノ団体ニシテ互ニ相連絡融和シテ活動スルニアラザレバ充分ナル農業ノ發展向上ヲ望ムベカラズトハ是余ガ積年ノ持論ナリ。何トナレバ、研究的団体ノ目的ハ主トシテ町村若シクハ郡縣ニ於ケル各地特異ノ氣候風土ニ鑑ミ産額ノ增收品質ノ向上等ニ關スル、學理ノ應用ヲ研究シ適當ノ方針ヲ定メテ之

記

農村社會問題ニ對スル地主ノ意見中缺番ニナレルハ意見無キ者ノ番號ヲ示ス

北蒲原郡之部

(一)

該問題ニ對シテハ私ハ唯頭ニ親地主子小作ノ觀念ヲ存スルノミ故ニ一朝小作人ニ於テ不可抗力ノ天災又ハ不慮ノ災害ニ罹ル事アル時ハ之ヲ思ヒヤリテ相當ノ施設ニ怠ラザル様努力致シ居ルガ今後トテモ變ラズ努メル所存デアアル併シ漸次思想問題ノ起ル様ナコトアレバ是亦相當ノ保護事業ナリ獎勵事業ナリ施設センバナラント思フ目今デハ何等ノ施設何等ノ企劃モ致不申候

(二)

現時我國農界ニ於ケル種々ノ団体ハ之ヲ大別シテ左ノ三種トナスヲ得ベシ

- 第一種 研究的団体 (農友會、研究會等)
- 第二種 實行的団体 (農會、實行組合)
- 第三種 補助的団体 (地主會等)

以上提グルトコロ三種ノ団体ニシテ互ニ相連絡融和シテ活動スルニアラザレバ充分ナル農業ノ發展向上ヲ望ムベカラズトハ是余ガ積年ノ持論ナリ。何トナレバ、研究的団体ノ目的ハ主トシテ町村若シクハ郡縣ニ於ケル各地特異ノ氣候風土ニ鑑ミ産額ノ增收品質ノ向上等ニ關スル、學理ノ應用ヲ研究シ適當ノ方針ヲ定メテ之

レガ實行ノ模範ヲ示スニ在リ。實行的團體ニ在リテハ研究的團體ノ查定セル方針ニ遵據シ農産增收ハ勿論之レガ販賣若クハ肥料農具ノ購入等共同一致ノ作業ニ依リ農家一切ノ福利ヲ謀ルヲ以テ目的トナスベキナリ以上ノ二團體ニシテ互ニ相融和シ其活動ニシテ充分ナル時ハ改良上些ノ遺憾ナキガ如シト雖モ現代ニ於ケル我國農業者ノ全般ヲ通觀スル時ハ大部分ノ小作農業者ニ在リテハ智力ト財力トニ於テ著シキ缺陷アリ、殆ンド時勢ニ伴フ能ハザルノ實況ヲ免レズ於是乎更ニ前記二團體ノ外ニ立テテ獎勵補助ノ途ヲ講ズベキ地主團體ノ必要ヲ認ムルニ至ル所謂補助的團體トハ即チ是ナリ。余ハ如上ノ理由ニ依リ常ニ三種團體ノ必要ヲ唱フルモ各縣中ニハ未ダ補助的團體ノ創設ナキ地方モアルナラント信ズ、要スルニ地主小作間ノ問題ノ如キハ地主ニシテ其天職ヲ自覺シ常ニ小作農者ノ智力財力如何ヲ察シ指導救済ニ力ヲ盡サバ紛争ヲ未發ニ防カン事蓋シ容易ノ業ノミ。農業者ガ自己ノ農地ヲ耕作スルト、地主ノ借地ヲ耕作スルトハ同一面積ノ收穫ニ於テ著シキ差異アルハ何人モ首肯スルトコロナリ、畢竟如斯現象ヲ來タスハ一面ノ常識觀ヨリスレバ、自己ノ所有地ヲ耕スト他人ノ借地ヲ耕ストハ勤勉努力ノ程度ニ於テ同一ナル能ハザルハ人間慾情ノ自然ニ出ヅルモノト斷定スベキガ如キモ斯ル斷定ハ未ダ事態ノ真相ヲ穿テルモノト謂フベカラズ寧ロ自作農者ト小作農者トノ間ニ於ケル智力財力ノ懸隔相違ノ結果ニ歸セザルベカラズ何トナレバ小作農者ニシテ假リニ自作農者ト同一程度ノ智力財力アラシメバ必ズヤ現在ニ比シ幾多ノ增收ヲ期スベキハ論ヲ待タザルナリ、例ヘバ收入二石ノ地ニシテ借地料一石トスレバ地主小作間ノ分配關係ハ折半ナルモ前段ニ論ジタル三種團體ノ効用完キヲ得テ小作者

ノ智力ト財力トニ缺陷ナク十分ナル努力ヲ爲サシメハ三石ノ增收ハ容易ノ業ナルベシ隨テ分配關係ハ地主一石小作者二石ト變ズベキナリ小作者ニシテ利益分配多カラシムルニハ何ヲ苦ンデカ地主小作間ノ紛争ヲ來サンヤ今ヤ翻ツテ各地小作農家ノ實況ヲ察スルニ地主小作間ノ分配關係ハ依然昔日ノ儘ニシテ增收ヲ講ゼザルニモ拘ラズ生活程度ノ昂上ハ一日ヨリ甚シク爲メニ年末ノ收支計算ハ逆比例ヲナスニ苦ミツ、アリ是レ固ヨリ時勢ニ伴フノ覺悟ナキニ依ルトハ云ヒ苟モ增收シ得ベキ土地ヲ耕シテ增收ヲ計ラザルハ天物ヲ暴殄スルモノト謂ハザルベカラズ又一面地主ト稱セラル、モノニシテ漫然自家ノ所有地ハ斯カル小作者ニ委シテ顧ミズ毫モ補助獎勵ノ途ヲ講ゼザルガ如キハ是レ地主ニシテ地主タルノ天職ヲ拋棄セルナリ、天職ヲ拋棄セル地主ト天物ヲ暴殄スル小作者トガ眼中ニ國家ナク、互ニ我利是競テ遂ニ忌ハシキ紛争ヲ來スベキハ固トヨリ怪ムニ足ラザルナリ雖然紛争既ニ生ズレバ復タ奈何トモスベカラズ余ハ飽迄紛争ノ未ダ生ゼザルニ先テ豫メ三種團體ノ機能ヲ完カラシメ圓滿ナル交互ノ協同提携ニ倚リテ着々産業ノ發展ヲ謀ルベキハ獨リ農界現時ノ急務タルニ止マラズ亦實ニ國家戰後ノ經綸ニ於ケル喫緊的要務タルヲ絶叫スルモノナリ。

(三)

地主小作問題ハ主トシテ小作料及ヒ因作ノ如何ニアリ。他府縣ノ内容ハ存知セザルモ當地方ハ一般小作料低下ナルヲ以テ小農家ハ土地ニ離レ小作者ハ土地ヲ手ニ入ル、狀態ニ在リ從來ノ小作料ハ反別ニ因ラズシテ一人役(凡ソ八畝歩以上九畝歩以内)例ヘバ稻束五十束刈四斗三升入二俵人附百束刈ナレバ四俵ヲ收得スルヲ常

トセリ然ルニ軌近時勢ノ變遷ニ伴ヒ改正入附ト稱シ反別等級ニ準ジ小作料ヲ改正スルガ如キハ地主ノ利益ナル方面ニ而已打算スル傾キアルガ故ナリ次ニ凶作ノ場合ハ小作人ノ毛引願出量ト地主ノ引方ニ大ナル見界ヲ異ニシ兩者解決ヲ爲サ、ルモノニ強制取立ツルモノニ基因スルモノト思料ス故ニ是等現在ノ小作料又タ凶作ノ際毛引ニ熟和シタル場合ハ何等問題ノ惹起スル虞ナカラシ。

(四)

地主ハ勞働セズシテ所得シ小作ハ粒々辛苦ノ結果收得ヲ爲ス所謂温情主義ニ贊スルモノニハ非ザル儘ノ心ヲ以テ農村ニ在レバ自然地主小作間ニハ一脉ノ温情ノ存スルニアリテ總テ圓滑ニ進ム筈ナリ。然レ共土地ヲ所有スル事ハ公益事業ヲ爲ス事ニ非ズ打算上所有スルモノ故無暗ニ保護温情ニ依リテ行動出來ヌ場合モアルナリ團結ノ力ニヨリ理不盡ナル要求ヲサレ、場合ハ絶對ニ應ズベカラザルモノト考フ、三年五年間耕作ナキ場合ノ覺悟モ要スベク進ンデ自ラ全耕地ヲ經營スル用意モ常ニ必要ナリト考フ、最高最低ノ入附米標準ヲ國家ハ定メ之ヲ強制スル必要ヲ爲ス。

地主ハ平素小作人ニ接觸スル事ニ努ムベキナリ、是レ地主小作問題ヲ決スルニハ最良ノ方法ナリト信ズコノ意味ニ於テ遠隔ノ土地ヲ所有スル事ハ弊害アリ。餘リニ廣大ナル土地ヲ所有スルハ不可ナリ何等カノ方法ヲ以テ自作者ヲ増ス必要アリ

(五)

地主對小作ノ根本的融和ヲ計ル詳細ノ意見ヲ述ブルニハ數萬言ヲ以テスルモ尙ホ盡シ難シ故ニ一言ニシテ比較的有効ナル意見ヲ述ブレバ左ノ如シ

- 一、爲政者ニ於テ米價騰落ノ激變ヲ豫防スル事
- 二、耕地整理ヲ強制的ニ施行スル事
- 三、地主ハ小作ニ對シ誠意眞情ヲ傾ケテ接スル事

(六)

小作地主間圓滿ナルニ依リ考慮スル事ナシ

(七)

土地改良ヲ主トシ部落ノ人情風俗ヲ參酌シ各地主小作人取扱ヲ統一スル爲メ將來定免制ヲ執ル事

(二)

自分トシテハ格別ノ意見モアリマセンガ「地主小作」親ト子トノ關係ガ一番デスアマリ可愛ガツテモイケナイアマリシカツテモイケナイ、他村地主ノ人情知ラズガ一番惡ルイ、入付米モ自分等ヨリ二斗以上(反當)多イ吾村ノ昔ハ貳拾五萬圓地價モアツタノデス今デハワヅカ五萬圓地價ニ切レマス他村地主ニダン、(蠶食)多イ、中農自作農ハナクナルソレダケ小作農ノ頭ニカ、ツテクル小作ハ可愛ソウデス小作ノ中ニ二三人ノ惡ルイヤツガアル小作全体ノ心ヂヤナイ惡ルイ二三人ノ煽動ニヨルノデス

(兩者が互ニ理解シテ親密ニスル共々農村ノ振興ヲ計ル)

(三)

要スルニ利益分配ノ當ヲ得ルト小作者ガ他ノ商工業者ト肩ヲ並べ得ル程度ニ生活ヲ向上セシムルヲ得ルトニアリ而シテ其目的ヲ達センニハ現在ノ收穫ヲ漸次増加シテ一反歩平均參石以上ヲ收穫スルニ至ラバ本問題ノ解決ノ如キ蓋シ易々タルベシト信ズ其方法ノ如キハ一ニ貴會ノ活動ニ待ツ

(三)

近時漸ク農事進歩シタリト雖モ小作小農者ニ至リテハ未ダニ反一石六斗位ノ收穫ヲ得ル位ノ者ニシテ即チ小作料八斗入付米ヲ地主ヘ支拂フ時ハ此處ニ残り八斗外屑米少々ノ利徳タルガ故ニ到底満足ナル生活ヲ爲ス事出來得ザルモノニ付生等ハ今ヨリ心掛居ル協同耕作ノ組織ヲ計ルヲ以テ將來ノ利益ト確信ス今假リニ小農小作一反一石六斗ノ收穫ナルヲ協同耕作獎勵スレバ優ニ反二石六斗以上ノ平均實收穫ヲ得ルハ容易ナル態ニシテ既ニ實施セル處ノ耕作地ヲ視テ明カナリ然ル時ハ一字假リニ百町歩トシ是レガ增收石數一千石ナリ故ニ一字ヲ一組合ニ組織シ地主タルモノハ最低利資金ニ肥料購入資金、勞銀農具種子購入代金ヲ貸付スルヲ基礎トシ小農小作者ニ誠心的ニ從事セシメ一家ノ家庭的タルノ方法ニ依リ利益平等ナルヲ以テ目的ヲ達スル事生等微力ナリト雖モ施行スルヲ專心其途ニ有之候

(四)

肥料、耕馬、農具、堆肥舍、稻架樹、桑葉等ノ購入資金ヲ低利乃至年賦ニ供給シ土地改良又ハ水利ノ便ヲ謀リ務メテ收穫ノ多額ト米穀ノ精調トヲ獎勵スルハ目下ノ急務ナリト信ズ是レ小作人ヲ富マシメ獨立獨行ノ念慮ヲ盛ナラシムルモノナレバナリ講話、青年教育ノ必要ハ申スマデモナク最モ獎勵ヲ要スル事ナレドモ小地主個人トシテハ實行困難ニ付農會ノ奮勵ニ待タサルベカラズ

(五)

本問題ニ就テハ地主及小作人ガ其地位及職業ニ對シテ自覺諒解アルヲ要シ他ニ何等ノ不安アルベカラズ若シ之レアリトセバ單ニ農業界ニノミ原因結果ヲ有セズ社會全般ヨリ發生スル現象ナリト思考ス

(六)

地主小作問題ハ頗ル重大ナリ目下我邦ノ狀態ニ就テ憂慮セラレ卑見ヲ諮問セラル依テ聊カ愚見ヲ陳述仕候抑々該問題ハ種々アルベシト雖モ紛争ヲ生ズル原因ハ概ネ左ノ事項ニ存スルコト、推思ス

(一) 入付米ノ適否ニ關スルコト

(二) 入作人ガ農事ニ熱心シ諸般改良ヲナシ漸ク增收スルニ到レバ入付米ヲ増加セラル、コト

(三) 除害工事(悪水路改造、排水機設定等)ノ爲メ增收スルニ到レバ入付米ヲ増加スル事

(四) 耕地整理ノ結果增收スルニ到レバ入付米ヲ増加セラル、事

(五) 高價ナル土地ヲ買入レ收支ノ權衡ヲ得ル爲メ作付米ヲ増加セラル、事

- (六) 土地ニ繩入ヲナシ臺帳面ヨリ増歩アレバ作付米ヲ増加セラル、事
- (七) 諸税及土地改良費等負擔重キヲ理由トシ入付米ヲ増加セルコト
- (八) 風、水、虫害其他天災等ニ際シ小作人ガ満足スル程引米ヲ與ヘザル事
- (九) 未納米其他不都合ノ行爲アリ土地ヲ引上ゲラル、コト
- (一〇) 世話人等ガ小作人ニ對シ不公平ノ處置アル事
- (一一) 他地主ガ善意ノ行爲ヲナスニ獨リ之レヲ實行セザル時
- (一二) 地主小作間意思ノ疏通ヲ缺クコト

以上ノ事由ニ依リ入付米増加等ニ關シテハ反對トナリ入付米ノ不當決定引米不足等ニ關シテハ請願トナリ聞カザレバ強願トナリ遂ニ訴訟ヲ提起スルニ至ル而シテ關係スル所小ナレバ其範圍小ニ關係スル所大ナレバ其範圍大ナリ斯ル場合ハ能ク其發生ノ原因ヲ究メ之レニ處スルノ道ヲ講ゼザルベカラズ各地ニハ各家憲アリ故ニ各自ノ狀況ニ應ジ小作ニ對スル法モ異ナラザルベカラズ然レドモ縣下ヲ通ジ地主小作ノ關係ニ於テ同一ナルモノアリ即チ一地主ニ專屬スル小作人ハ至ツテ少ナク大抵ハ數人ノ地主ニ關係アルコト之レナリ故ニ小作人ハ平素各地主取扱緩嚴ハ勿論作付米ノ高低引米ノ多少等ニ對シ直チニ各地主ノ處置ヲ比較スル事ヲ得ルヲ以テ甲地主ハ緩和ニシテ乙地主ハ嚴ナルコトヲ知ル之ニ於テ嚴ナレバ怨ミ緩ナレバ狂ル小作人ハ工業労働者ト異ナリ輕々ニシテ土地ヲ離ル、コト能ハザルヲ以テ假令地主ガ苛酷ナルモ忍耐シテ耕作ス然レドモ若シ乘

ズル機會アレバ或ハ自ラ中心トナリ或ハ他ニ利用セラレ紛争ヲ惹起スルモノナリ故ニ之レヲ豫防センニハ關係地主ハ平素親密ナル交際ヲ保チ互ニ連絡ヲ取り特殊ノ事情ナキ限り萬事成ルベク歩調ヲ一ニシ善意ヲ以テ小作人ニ對スルヲ要ス而シテ止ムヲ得ズ入付米ヲ變更スルガ如キトキハ能ク小作人ノ諒解ヲ求メ又引米ヲ與フル際ノ如キ能ク四圍ノ均衡小作人心理狀態等ヲ考ヘ處スルヲ要ス且ツ常ニ世話人等ノ指導監督ヲ行ヒ時勢ノ風潮ニ注意シ至誠ヲ本トシ温情ヲ以テ之レヲ遇シ尙事業ノ種類ニ依リ他地主ト共同的保護獎勵ヲ爲サバ小作人ハ非常ニ地主ノ厚意ヲ感謝シ不平ナカルベク從ツテ紛争ヲ起スコトナク共ニ幸福ヲ享樂シ而シテ國家ノ隆昌ヲ計ルコトヲ得ンカ因ニ當家ノ小作人ニ對スル方針ヲ記サン當家ハ歷代小作人ヲ愛護シ田地ハ中田下田多ク又入付米モ他地主ニ比シ低廉ニシテ世話人等ノ監督モ嚴ナル故不公平ナク凶作ニ際スレバ引米ノ如キモ苛酷ナラザルヲ聞ク小作人一同感謝シ居レリ主人未ダ幼年ナルヲ以テ新年施設ヲ爲サルモ先代ノ意志ヲ繼承シ益々小作人ヲ保護シテ其堵ニ安ゼシメ共ニ幸福ヲ増進センコトニ努力シツ、アリ

(七)

戰後經濟上思想上ノ變動ニ伴ヒ地主小作問題ヲ惹起シ一般ニ憂慮セラレツ、アルガ今ハ其過渡時代ニテ多少ノ動搖波亂ハ免レザルベク即チ中正ヲ得ントスル道程ニアルモノニテ止ミ難キ惱ミナラン而シテ都鄙共ニ勞資協調ニ最後ガ落着スル如ク地主小作人モ圓滿ニ協調親和スル時代モ到來スルナラン乍併地主トシテ其間ニ採ルベキ方途ハ

- 第一 分配ノ公正ヲ期スル事
 - 第二 凶年時ニ於ケル救済ノ途ヲ確立スルコト
 - 第三 農事ノ改善振興ノ途ヲ啓キ小作人ノ福祉増進ヲ圖ルコト
 - 第四 小作人ノ人格及經濟ヲ尊重シ勞働ノ價値ヲ認メ生活ノ安定確保ヲ圖ルコト
 - 第五 地主ハ驕者傲慢ヲ矯メ小作人及農村ヲ愛護シ社會ノ平和秩序ノ保持ニ努ムル事
- 以上ノ諸項ヲ徹底的ニ實行シ至誠以テ其事ニ當ラザルベカラズ若シ然ラズシテ大勢ニ逆行センカ地主對小作關係ヲ益々複雑多端ナラシメ小作運動勃發ノ今日ハ一層之ニ刺戟セラレ益々結束ヲ鞏固ニシ地主ニ對スル氣勢ヲ高メ來ルナラン而シテ弊害ノ及ブ處遂ニ小作地タル田園ヲ荒廢ニ至ラシメ大ニシテハ國家農產業ヲ不振衰頹ニ陥ラシムルニ至ラン豈鑑ミザルベケンヤ。

(一八)

地主對小作ノ紛擾ハ多クハ入付ノ高キニ依ル一反歩一石以下ノ處デハ先ヅ無イト云フテ差支ナイ拙家ノ如キハ幸ニシテ所有地ノ三分ノ二ハ入付八斗前後デアアルカラ悉納モ早ク未納モナイ只道賀新田、佐々木ノ一部ニ一石三斗一升一石二斗二升ノ場所ガアリ少シ不作ノ時ハ忽チ引免ヲ請求シテ止マナイ今ノ程度デハ一反ニ一石二斗二升、一石三斗一升デハ小作ニ利得ガ少イカラ機會ガアツタラ八斗以下ノ處ハ引上ゲ一石二斗二升、一石三斗一升ノ處ハ引下ゲタイト思フテ居ル俵裝ノ面倒ナルモ小作間ニハ大ニ迷惑ガラレル秋收多作ノ時ニ

重裝デ而モ検査ヲ受ケル事ガ容易デナイカラ勢ヒ精米スルニ手落ガアツテ思フ様ニ改良ガ出來ナイ若シ支那米袋ノ様ナモノデ俵裝ニ代用サレタラ小作ハ其レダケノ手間ヲ省キ乾燥ヤ調製ニ充分力ヲ盡ス事ガ出來大ニ良好ノ結果ガ舉ルト思フ拙宅ハ早賣ノ都合モアルケレ共俵裝改良以來全部一重俵裝デ收メテ居ル其ハ品質ノ改良ヲ前提トシテ惡米ハ取ラヌ事ニシテアルカラ大正九年度ノ産米ハ半分ハ並米半分ハ中米上米デ尤モ成績ガ良好デアツタ然シ是ハ永ク續ケラレルモノデナイカラ何トカ方法ヲ考ヘタイ今ノ様ノ制度ヲ稻種ノ統一品質ノ向上ナドハ面倒デアロウト思フ。

將來小作ノ危險思想ヲ防グニハ地主ノ遊惰放逸ハ尤モ謹シマナケレバナライ地主ノ品性ハ大ニ向上セシメネバナライナイ一方ハ星ヲ戴イテ出デ月ヲ踏ンデ歸ル様ニ勞作シテモ猶且妻子ノ安全ヲ保証スル事ガ出來ナイノニ一方ハ生レナガラ數十萬乃至數百萬ノ財産ヲ有スル權利アリ長ジテモ碌々農事ヲ顧ミズ只遊惰放逸ノ生活ヲ爲ス事ハ大ニ小作ノ感情ヲ刺戟スル人間ハ感情ノ動物ダカラ感情ヲ刺戟スルモノガ尤モ危險デアアル勞働界カラ相續權ヲ呪ハレタリ學者側カラ不勞所得ナド、罵言ヲ浴セカケラレルハ皆之レガ爲メデアアル近頃全國農學校長會議ニ大日本農會カラ地主小作間ノ關係改善上留意スベキ事項如何トノ問ニ對シ地主側ニ要望項目中地主自身ガ驕奢ナル生活ヲ避ケ分ニ應ジ土地ヲ耕作シテ社會奉仕ノ實績ヲ舉グベシトノ答モ注目スベキ件デアアル。

地主對小作問題ノ解決ハ兩方共ニ合フト云フ事ガ根本條件デナグレバナラスガ四圍ノ狀況ヨリ考フルニ

地主ハ現在ヨリ幾分カ入付ヲ低減スルト云フ事ニ歸着スルデアロウ然レバ地主カラハ政府ニモ小作ニモ注文ガアルノデ具体的ニ方法ヲ建テルニハ中々困難デアアル只今小地主ノ我々トシテハ以上陳述セシ事ヲ概括シテ小作ニ對シテ入付ハ高キ所ヲ低減シ待遇ハナルベク厚クシ又我々ニハ勤儉ヲ專一トシ成ルベク生活ヲ簡易ニスルト云フ外ナイ其レデハ消極的デ受働的デアアルケレ共斯クシテ置ケバ時世ノ推移ニモ順應スル事ガ出來ルカラ我々トシテハ尤モ無難デアラウト思フ。

(一九)

近來小作人ハ何レモ手元饒ニ相成飯米又ハ肥料代金借リ入申出ル者モ無之肥料共同購入ノ如キハ信用組合ノ事業トシテ取扱居リ至ツテ無事平穩ナレバ別段開始セシ事モナク又將來開始ノ目的モナシ小作料ハ數代前ノ儘トナシ置候故至ツテ低廉ニ過ルモノモアリ中ニハ米價下落ノ際ハ租稅ニ引合ハザル箇所モ有之候得共其儘貸付置候又小部分ノ小作人ニシテ十數餘年丸未納イタシ平氣ニ小作致居候者モ有之候得共其內行立ツ時モ可有之其儘致置候。

(二〇)

本項ニ付キテハ微力ノ自分何等規則的ノ施設發表スベキ成績等無之候唯祖父累代身ヲ以テ率フルノ方針ニ依リ專ラ田園ニ親ミ勤メテ彼等ト同化シツ、一般保護獎勵ニ從ヒツ、在リ而シテ當村ニハ眞島近藤ノ大地主アリ各々小作人會ヲ設ケ種々ニ經營セラレツ、アリ其上又自分獨立ノ小作人會ヲ設クルハ頗ル考慮ヲ要スル處

ニ有之候繁雜ト束縛ハ尤モ彼等ノ厭ノ所ナルヲ以テ從來特ニ此點ニ留意致居候併シ時世ノ推移ハ如斯消極的方針ヲ許サザル可キニ付先覺者ノ意アルヲ聞キ微誠ヲ傾ケ將來相應ノ施設致シ度キ考ニ御座候 右申上候

(二一)

地主小作問題ハ其關係甚ダ複雑ニシテ其前途亦豫知シ難キモノアリ自家ニ重大關係アル問題ナレドモ意見トシテ述ブル程度ノモノヲ有セザルヲ遺憾トス

地主小作ハ土地ノ賃貸關係ニシテ從來ハ極メテ單純幼稚ナリシモ社會進步ニ伴ヘ人權發達シ其基礎觀念ニ動搖ヲ來シ遂ニ社會問題トナリ漸ク困難ナル問題ヲ生ズルニ到レルガ如シ地主小作ノ問題ハ小作料ノ當否如何ノ問題ニシテ小作料ハ土地ノ厚薄其他種々ノ關係ニヨリ一年毎ニ其割合ヲ異ニシ同一小作人ニ於テモ同一ナラズ況ンヤ小作人ヲ異ニスルニ於テ千差萬別ナリ往時人類經濟組織幼稚ノ時代ニ於テハ土地ハ唯一ノ財産ニシテ其地主小作關係ヲ生ジタルハ各自略同一自作農ノ狀態ニ在リシモノ天分ノ相違ニヨリ若シクハ其他ノ原因ニヨリ一ハ財用ニ餘裕ヲ生ジ一ハ之ニ反シ其耕作地ヲ賣却スルノ餘儀ナキニ到リ漸次ニ土地ヲ兼併シ地主トナリ小作トナリタルモノ、如ク其耕地ヲ賣買スルニ一ハ賣價ヲ廉ニシ小作料ヲ低カラシメ一ハ差額ノ代金ヲ收得シ小作料ヲ増大シ遂ニ高低ノ差異ヲ見ルニ到ル所ノ如キヨリセバ小作料ハ土地ノ所得權地主ニアルノ故ヲ以テ地主ニ於テ隨意ノ決定ヲ許サザルモノトモ思考セリ

地主小作關係ハ小作料ノ高下ニ於テ利害相反ス地主ハ小作料ノ高カラシコトヲ望ミ小作ハ小作料ノ低カラシ

コトヲ要求シ社會進歩ニ伴ヒ農家生活昂上シ若シクバ他ノ華美ニ模シ勤儉力行ノ美風ヲ失ヒ收支相應セズ社會生活複雜シ單ニ地主ニ依頼シ土地ヲ耕作スル事ニ晏如タル能ハズ

明治維新百年ノ大事ニ際シ智識低カリシ農民地主ニ於テ其波亂過大ニシテ將來ヲ豫想スル能ハズ適從スル所ヲ失ヒ土地關係一時念頭ヲ去リ放慢自棄シ小作問題ヲ顧ミルニ其後社會ノ進歩ニ伴ヒ經濟關係漸ク複雑トナリ單ニ土地ニ依頼スルノミニテ生計ノ困難ヲ感ズルニ至リ相待チテ地主小作關係ヲ惡化スルニ至レリ

小作保護獎勵施設ハ物質的方面ト精神的方面トアリ物質的施設ノ徹底スル方法ハ小作料ノ低減ニアリ如何ナル程度ニ如何ナル方法ニ變更スルカ國家社會ノ重大項目ニシテ精神的施設ハ地主小作間ヲ融和改善スルニ重大ノ効果アリト雖モ微温的ニシテ徹底困難ナルノミナラズ權利義務ヲ主張シ地主小作ヲ對等ナラシメントスル時代ニ於テ效果ヲ期スル事疑ナキ能ハズ

地主小作問題ハ個人問題ニ非ズシテ社會問題ナリ個人ヲ無事ニナスハ固ヨリ努ムベクシテ問題ノ推移ヲ圓滑ノ間ニ行ハシムルノ利アリト雖モ多數ノ地主ヲ自覺セシムル容易ノ事ニ非ズ前途茫洋ノ感ナクンバ非ラザルナリ

(三五)

現下ニ於ケル自家ト小作人トノ關係ハ舊ニ依リ殆ンド主從ノ如ク圓滿ニシテ何等憂フル所ナシト雖モ周圍ノ狀況ニ刺戟セラレテ惡化スルコトナキヲ保セズ、故ニ將來ハ從來ノ温情主義ヲ繼續スルト共ニ

一、檢見ノ制ヲ善用シ耕地ノ改變アルトキハ五ヶ年毎ニ小作料ヲ改定スルコト

一、非常災害ヲ受ケタル時ハ收穫分配ノ定率ヲ設ケテ小作料ヲ減免スルコト

一、小作料ノ設定ナキ灌水見取地ヲ改善整理シテ小作料ヲ設定スルコト

必要ナリト

而モ以上ノ事項ヲ各自區々ニ行フ時ハ地主ニヨリ寬嚴ノ差ヲ生ジ苛酷ナル地主ノ處置ハ小作人ノ惡化ヲ挑發シ易キヲ以テ

一ヶ大字毎ニ其等級小作料ヲ設定シ地主全部之レニ據ルコト

最モ穩當ナリトス而シテ

小作料ノ決定、收穫査定、分配ノ方法、諸般ノ紛議等ヲ査定調停スル爲メ町村長、區長、町村農會長、町村技術員、地主、小作人等ヨリ成ル土地機關ヲ設クルコト、シ更ニ郡及縣ニ同種類ノ上級機關ヲ置キ下級機關ノ決定ニ異議アルモノヲ査定セシムルコト、ス若シ夫レ地主小作間ノ關係ヲ單純ニ雇傭契約、請負契約等ノ如ク解釋スルハ絶對ニ不可ナリト信ズ。

(三六)

小作人ハ父祖傳來ノ小作人ニシテ其ノ家族ハ幾十代ノ者ヨリ地主ノ恩惠ニ浴セルモノナリ地主モ亦代々小作人ニ接觸スルヲ以テ兩者ノ情誼ハ勞働者ノ如ク短期簡單ノモノニアラズ其ノ深クシテ濃カナル因縁ハ特殊ノ

温情主義トナリテ發現シツ、アリ之レ地主小作ノ最モ長所ナル所トス故ニ小作人ニ取リテ地主ハ祖先以來ノ恩人ナルト共ニ子孫亦之レニ依テ生活ヲ確立シアルト同時ニ地主ハ其子孫ニ至ルマデ生活ノ擁護者タラザルベカラズ而シテ小作人ハ初メテ地主ヲ尊重シ土地ノ觀念ヲ濃厚ナラシムベキナリ。

農業労働者ハ家ヲ擧ゲテ同一耕地ニ勞役スルヲ以テ其生活概シテ團樂ノ情味ヲ有スルモノナリ然ルニ近來商工業ノ發達ニ伴ヒ分離勞役ノ状態ニ流レ易ク延イテ耕地ノ尊重ヲ輕カラシムル傾向ヲ來セルハ之レ利益問題ノ然ラシムル所ナリ利益ハ人ヲ親和セシメ又離反セシムルモノニシテ經濟上ノ競争モ社交ノ軋轢モ多ク利益ノ問題ニ終始ス今ヤ社會ハ公平ナル利益ノ分配ヲ得ントシテ輿論ノ之レニ集注シ公論ハ之レニ歸結セントシツ、アリ故ニ社會主義ノ歸着點モ畢竟スルニ公平ナル配分ノ實現シアルコト言ヲ待タズト雖モ只其方法ガ過激タルニ過ギズ總テ物ハ公平ヲ得ザレバ必ラズ鳴リ公平ヲ得レバ止ムト云フベキナリ今地主ト小作トノ收益ノ分配率ヲ觀ルニ地方ノ習慣ニ依リ又地主ノ家例ニ依リ各々ノ其ノ率ヲ異ニスルハ勿論ナリ然レドモ現今農界思想ノ進歩小作人智識ノ向上ニヨリ天保時代ノ慣習ハ打破セラレ小作料ノ確定等總テ小作人ノ要求ニ應ジ其額ヲ定ムルニ相談的態度ヲ採ラザルベカラズ殊ニ水田ト雖其灌溉排水ノ便ニ於テ上田アリ中田アリ又下田アリテ其關係頗ル複雑シアリ今當家ノ施設ニ依ル小作料利益分配率ハ豊凶ノ如何ニ依リテ異ナルト雖モ平年ニ於ケルハ地主五分小作人五分ト云フ平等ノ算當ヲ以テセリ故ニ豊年ニ於テハ或ハ地主四分小作六分凶作ニ於テハ地主六分小作四分ト云フ割合ヲ見ルモ亦故ナキニ非ラザレドモ天災地變ニ基ヅク凶作ニアリテ其限ニ

アラズ由來地主小作兩者ノ關係ハ前述ノ温情主義ニ依リ小作料契約ヲ主トセズ六分四分ノ標準ヲ根據トスルモ小作人ハ米ノ生産ニ對シ資本ノ一部タル種子及勞力ノ主要分タル肥料ヲ提供シ地主ハ祖先ヨリ繼承セル土地ヲ小作人ニ貸與シ居ルモノナレバ人情及經濟ノ原則ニ近キ俗ニ云フ山配ケト稱スル分配方法即チ五分率ヲ採リ尤モ公平ナル策ヲ講ジ小作人ノ保護ニ努メツ、アリ

保護獎勵ニ關シテハ別項記載ノ實行方法獎勵方法又ハ將來ノ企圖ニ關スル施設等小作人ニ對シ總テ温情公平ヲ以テ取扱ヒ益々地主小作間ノ親密ヲ計リ長所ヲ採リ短所ヲ捨テ現在ヨリ以上ニ好成绩ヲ擧ゲント欲ス要スルニ當小作人總ベテハ地主ヲ尊敬シ毫モ反抗的傾向更ニナシ

(三二)

地主小作間ノ問題ハ個人的ニ非ラズシテ國家的問題ナリトノ思想ヲ涵養宣傳スルヲ以テ急務トス故ニ地主會ヤ小作協會又ハ農村革新會等ノ諸団体ヲ聯合シ相互意志ノ疏通ヲ圖リ農業ノ向上發展ノ道ヲ考究スベシ而シテ府縣郡村ノ系統農會ハ之ガ調和指導ノ任ニ當ランコトヲ希望ス

(三三)

主トシテ分配均等ノ論ヲ骨子トシテ起ル問題ト被存候處小作制度ハ工場労働等單ナル雇傭關係ニ立ツモノト稍其趣ヲ異ニシ分配ハ比較的伸縮ニ富ミ地主對小作人ノ間平年作ヲ基礎トシテ見ル時ハ必ズシモ不公平ナルモノアルヲ見ズ(五)並ニ(六)ニ於テ申答申上候通り凶作時立見引米等小作人ノ要求ニ應ジ只管分配ノ公正ヲ

念頭ニ置キ温情以テ融和ヲ計リ保護獎勵施設等ニ關シ時勢ニ追從シテ苟モ遲レザランコトヲ期シ申度唯憾ム
 ラクハ日刊定期ノ刊行物ハ不健全ナル分子ニ對シテハ動モスレバ皮相ノ思想注入ノ仲介トナリ經濟界般賑時
 ノ殘セシ浮華ノ俗可惜淳朴敦厚美風ヲ破壞シ去ラントスルコトニシテ此點ニ關シテハ當局御苦心ノ存スル所
 ナリトハ奉恐察候得共尙ホ一日モ早ク華ヲ去リ實ニ就カシムルノ方策ニ出テラレンコトヲ希フ次第ニ御座候

(三四)

私ハ何モ知ラザル無學者ナルニ此處ニ於テ地主小作問題ニ付キテ聊カ自分ノ意見ヲ論ズル事ハ到底出來得ナ
 イモノデ有リマス然シ一寸餘白ヲ借リテ自分ノ日常考イテ居ル事又ハ現ニ自分ガ實行シテ居ル事ヲ聊カ參考
 迄デニ申上ゲテ見マス。

昨今地主諸君ノ小作人ニ對スル考ハ間違テ居ル者ガ澤山アリマス如何トナレバ只田畑ヲ購求メルニ個人的利
 益ヲ目的トシテ打算シ少シモ小作人ノ生活狀態ヤ收支計算ノ如キモノモ知ラザル人ガ多イ様ニ考ヘマス又自
 分ノ小作者ノ顔モ知ラズ又自分ノ土地モ知ラザル地主ガ澤山アル故ニ途中ニ小作人ニ會テモ一向知ラズ挨拶
 モ何ニモ知ラザル有様斯ノ如キ有様ニテハ地主小作者間ノ相互ノ意見ガ相違シテ居ルカラ何事ヲナスニモ意
 志ノ疎通ヲ缺キ以テ近時他府縣ニ有ル様ナ地主小作間ノ紛擾ヲ惹起スル様ニナル故ニ地主ハ注意セラルベシ
 一、私ハ北蒲原郡川東村デアリマス人口六千七百名位シカナク又戸數モ千百戸位アル私ハ本村内住民ナラ
 大抵知ツテ居リマス如何ニ大地主ナリトモ自分ノ小作者千人ヤ二千人位ノ小作者ノ顔ヤ其家ヲ知ラズ

ニハ居ラレズ其地主ニ事故アラバ番頭代理シテ小作地内ヲ巡廻シ各戸ヲ訪問スル而シテ相互ノ意志ノ
 疎通ヲ益々圓滿ナラシムル最モ大切ナル要件トス畢竟(小作地ヲ知ルコト)(小作人ノ家ヲ訪問スルコ
 ト)(意志ノ疎通ヲ計ルコト)

二、地主ハ土地ヲ買ヒ求メントスル時ハ可成仲買人ノ手ニ依ラザルコトハ必要ナレドモ然シ大地主ハ容易
 ニ出來ザル問題ナル故ニ仕方ナシ只土地ノ入付米、地價、反別價裕ヲ調査スル位ニシテ土地ヲ買求ム
 ルハ甚ダ面白カラズ必ズ小作人ニ會ヒ其土地ノ狀況ヲ調査スルハ最モ必要ナル一大要件デアリマス
 三、私等ノ地方ニハ大抵一反歩實收穫二石五斗以上四石二斗以下ニテ小作料ハ反當一石二斗ヨリ最低五斗
 デアリマス大体ニ於テ入付米ガ安イ故ニ何等問題モ出來ナイ

四、私ハ小作者ト自分ノ意志ノ疎通ヲ計ル爲メ將來ノ事ヲ考量シテ毎年自分ノ小作地内ヲ始終巡回スルコ
 ト又毎年ノ初メニ小作水入証ヲ書替スルコト其時ハ最寄ニ小作人ヲ集メテ農事ニ關スル事ヲ聞カセ又
 ハ種々農事ニ關スル事ヲ騰寫シテ各人ニ配布シ又篤農家ヲ招聘シテ講話ヲナシ後水入証書替ヲナシ終
 リテ酒食ノ饗應ヲナスヲ年中行事ノ一トシテ居リマス。而シテ小作人ノ意見等モ聞キ誤解者ヲシテ反
 省セシメ以テ地主小作ノ密接ナル(父子ヨリモ)關係ヲ細カニ解シ易ク聞セ全ク小作者ハ地主ヲ敬フ様
 ニ地主ハ小作者ヲ愛スル様ニ全ク物ノ不分明ナル者ニハ其ノ者ノ意見ヲ酒席ノ上ニ充分聞キ場合ニヨ
 リテハ小作人代表者ヲ頼ミテモ宜敷シイガ必ズ地主ト小作問題ニ關シ自覺スルマデ互ニ胸襟ヲ開キテ

談シ合ヒ遂ニ意志ノ疎通ヲ圖リ圓滿ニ解決ノ上解散スルヲ例トセリ又其郡度小作人代表者ハ最終迄居
残り整理スルコト

(三五)

地主小作ハ素ト同一物質ニ依リテ生計ノ基礎トナスモノ而シテ近年屢々不祥ノ問題ヲ惹起スルハ所謂世界的
經濟ノ刺戟ト人心ノ動搖ニ因ルハ論ヲ俟タズト雖モ而モ直接ノ動機ハ即チ一、利益ノ多少二、金融ノ關係ニ
基因セザルハナシ依之考フルニ吾人從來ノ施設ハ既ニ枝葉事業タルヲ免レズ故ニ根本的改善ニ就テ吾人卑見
ヲ列舉スレバ左ノ如シ

一、耕地ノ改良 二、農業資金ノ圓滑 三、徹底的勤儉

一、本村ノ大部分ハ水田ニシテ排水不良故ニ收穫沃度ニ比例セズ宜シク耕地ヲ整理シテ土質ヲ改良シ大ニ
生産ノ増加ヲ計リ一面入付米ヲ査定シテ均衡ヲ得セシメ以テ土地經營ノ目標ヲ確立セシムルハ最モ急務ナリ
ト信ズ耕地一度整理スレバ肥瘠ノ懸隔甚シカラズ且舊來ノ檢地ノ如キ面積ノ過不足ナク自他納米ノ權衡ヲ失
セザレバ地主小作者共之レニ對スル不平等起セザル而已ナラズ小作者ノ生産増加ハ即チ純益ナルヲ以テ農業
經濟ニ餘裕ヲ生ジ隨ツテ土地ヲ愛重スルノ念ト農業趣味ヲ深カラシムルノ益アリ

二、農業者ハ年一回ノ收穫ナルヲ以テ中産以下ノ農民ハ兎角金融ノ圓滑ヲ缺キ居ル爲メ常ニ不利ノ位置ニ
アルハ周知ノ事實ナリ故ニ信用組合ヲ農民銀行ノ性質ヲ以テ一般ニ普及利用セシメ可及的金融ヲ圓滑

ナラシメ資金ノ運用ニ便利ヲ與ヘテ購買販賣ノ時機ヲ逸セシメザル様注意スルハ尤モ緊要ノ事ナリト
信ズ

三、衣食足りテ禮節ヲ知ルハ言フヲ要セザルモ堅實ナル世相ハ古今ヲ通ジテ勤儉ニ基セザルハナシ國家ノ
消長、人格ノ向上一ニ繫リテ茲ニ存ス今日ノ社會問題ノ病源ノ一部モ蓋シ此ノ美風ノ缺乏ニ起因スト
云フモ敢テ過言ニアラズト信ズ故ニ勉メテ此美風ヲ鼓吹養成シ以テ自他ノ幸福ヲ増進シ生計ノ安定ヲ
得ルニ至ラバ他ノ原因ノ存セザル限リハ紛糾ノ虞ナカラシムルシテ之レヲ徹底スルニハ堅實ナル地主ノ
努力ト確實ナル信用組合ニ依リテ勤儉ノ成果タル貯金ヲ實行増殖セシムルハ尤モ適切必要ノ事實ナリ
ト信ズ

交通々信機關ノ發達ニ伴ヒ人心ノ變遷著シク自己ヲ認ムルト同時ニ齊シク本ヲ務メズシテ徒ラニ成果
ヲ得ルニ焦慮シ歸着點ヲ見ズシテ紛然雜然タリ如斯ハ要スルニ自己存在自覺ノ過渡期ト視ルヲ至當ト
スベシ之レヲ矯正センニハ眞摯ナル教育ノ力ト堅實ナル社會政策ト相俟ツテ始メテ完成ヲ期スベシ

附 記

本村耕地ノ地形ハ一部分ノ整地ニテハ到底主眼タル排水ヲ完全ナラシムル能ハズ故ニ金塚大島及紫雲
寺村ノ隣接地一帶共同シテ大規模ノ下ニ遂行セバ其効果ノ甚大ナルハ論ヲ待タズ而シテ之レヲ達成ス
ルニハ地主ノ努力ニ因ルハ無論ナルモ縣農政機關當事者ノ指導ノ下ニ基本調査ヲ執行シ實現ノ期ノ速

吾地方ニ於ケル地主小作人ノ關係ハ頗ル圓滿ニシテ恰モ主從ノ如キ觀アリ殊ニ田畑貸付料ハ概シテ低率ナルガ故ニ競フテ小作地ヲ得ルコトニ勤メ近來ハ往々小作權買買等ヲ見ルニ至ル故ニ吾ガ地方ニ於テハ他地方ノ如ク地主小作人間ノ不圓滿等見ルコトナシト雖モ益々相互ノ圓滿ヲ計ルト共ニ表記ノ小作保護並ニ獎勵事業ヲ勵行シ益々小作人ノ農事思想ノ向上增收ノ道ヲ計リ勤儉貯蓄以テ地方良農民タルノ實ヲ舉ゲントス

中蒲原郡之部

(一)

小作人ヲ大切ニシテ扱ヘバ必ず自分ノ土地ヲ耕シテ貰フ事ガ出來ルト思フテイマスカラ大概ノ事ハ小作人ノ云フ事ヲ聞キテ居マスカラ將來小作地主關係ニ於テ惡化スル様ノ事アルマイト樂觀シテ居マス付テハ宗教ノ信仰ヲ進ムルノガ最モ思想ヲ緩和スルニ効アルト思ヘマス

(二)

地主對小作ノ問題ハ近時往々耳ニスル處ニシテ之ガ解決ハ官民等シク研究シツ、アルコトタリ抑々コノ問題ハ地主小作各自ガ其要求其意見及ビ方針等ヲ徹底的ニ表現實行スルニ因ツテ初メテ了解サル、モノト信ズ

故ニ地主タルモノハ須ラク自ラノ責務ヲ認ムルト同時ニ小作等ノ立場要求ヲ透視シ小作者ハ又自ラ職務分限ヲ知ルト同時ニ地主ニ對シテ親子ノ情ヲ運ブテ以テ解決ノ第一歩トス相互徒ラニ權限ヲ振ヘ我利ヲ論ズルニ於テハ常ニ犬猿ノ競ヲ脱スルヲ得ザルヘシ然レドモ資力思想共ニ低劣ナル彼等ニ對シテ徒ラニ地主ノ恩惠ヲ鼓吹シ以テ彼等ノ任務分限ヲ知ラシメントスルガ如キハ不當ニシテ寧ロ吾人資産階級者ハ先ヅ彼等ノ真相ニ同情シ彼等ヲシテ自發的ニ親從ノ念ヲ起サシムル様ノ手段方法ヲ講ゼザルベカラズ。保護事業可ナリ獎勵事業亦益々深甚ナルヲ要ス然レ共茲ニ地主對小作關係ヲ徹底的ニ解決セント欲セバ須ク因ツテ來ル原因ヲ探究セザルベカラズ

抑モ兩者間騷擾ノ勃發スルノ地ハ比較的的土地兼併ノ甚シキ所謂自作農ノ少キ地方ニ於テ然リト考察ス。永年間傲慢壓迫或ハ要求諾納ノ甘例ヲ敢テセシ地主ノ態度ハ茲ニ永年間小作ヲ慢性的ニ慣養シ限リナキ依賴根性トナリ或ハ又窮鼠猫ヲ嚙ムガ如キ態度トナリテ出現スルモノタルベシ殊ニ彼等ヲシテ今日アラシメタル原因ノ一トシテハ各地主ノ年貢不均一ナルト毎年收穫季ニ際シ檢見引ヲナスノ慣例ヲ作リシコトタリ地主トシテ少ナクモ年ニ一回ハ自己小作者ヲ巡視シ督勵スルハ必然ノコトタルベケン之レニヨツテ一定ノ作徳ヲ増減スルガ如キハ彼等ヲシテ益々依賴心ヲ強カラシメ自奮的精神ヲ阻害スル事甚大ナリ

本縣農業機關ノ施設ハ徹底的ト迄ハ行カズトモ他縣ニ比シタシカニ一進セルモノアリテ其指導獎勵ノ熱誠モ亦認知スル處ナリ然レドモ比較的農民ノ進歩遲緩ナルハ慨嘆スベク畢竟彼等ノ心髓ニハ以上述べシガ如キ慢

性的の依頼心ノ伏在スル所以ニアラザルヤ又若シ茲ニ進歩發達ノ實ヲ擧ゲ若干ノ蓄財ヲ得シモノアリテ子孫ノ安定ヲ計ルベク不動産ノ買収ヲ熱望スルトモ以上ノ如ク土地兼併ニ依テ其ノ目的ヲ達シ難ク結局分限ヲ失シタル態度ニ變シ或ハ自暴自棄ノ振舞ヲ演ズルガ如キ類例ナシトセズ

以上ヲ總括セバ土地兼併ノ結果小作等ノ自奮的精神ヲ阻止シ檢見引ノ慣例ニ因ツテ彼等ノ依頼心ヲ益々強カラシムルモノタルヲ斷案ス然ラバ如何ニシテ之等ヲ解決スベキカ問題タリ。余毎年茲ニ留意シ不徹底ナガラ表記ノ如キ保護獎勵事業ヲ實行シ間接直接ニ彼等ノ自覺ヲ促セシ結果近年檢見引ノ撤廢ヲ要求スル者續出シ其ノ効果顯著ナルヲ認ム。今頃尙有力者ニ土地ノ分讓ヲ實行シ以テ彼等ノ殖産的精神ノ涵養ニ勉メントス以上ノ實行ハ至難ノ事タルモ恐ラク小作者ノ進退ハ直接吾人ノ盛衰ニ關スルモノナルガ故ニ小作者ノ指導訓育保護獎勵ハ須ラク地主ノ天職ト心得常ニ誠實以テ彼等ニ接スルニ於テハ頑迷ナル彼等モ如何デカ其恩惠ニ感ジ親從ノ情ヲ抱カザランヤ

地主ガ果シテ誠心ヲ以テ彼等ヲ訓育スルニ於テハ小作組合ノ設立ノ如キハ寧ロ勉メテ獎勵シ自ラ顧問トナリ最善ヲ盡シテ保護獎勵ノ實ヲ擧ゲンニハ農業發達又期セズシテ得ラルベク國家ノ將來益々隆盛ナルヲ信ズ

(四)

小家小作問題ハ近來他府縣ニ起リタル危險思想ヲ加味セルガ如キ惡化ハナク數十年來ノ小作ニテ數代ニ涉リ殆ンド自己所有地ノ如ク耕耘シ利害ヲ共ニスル各部落ノ差配人ト朝夕親ミ居リ各差配人ハ毎月地主ト傍ニ談

合シ且ツ地主モ田畑ノ見廻リ等ニ據リ小作人トハ時々面接シ秋收ノ際ハ如何ナル豊作ト雖モ立見ヲ爲シ獎勵上入精努力セン田畑ニハ普通作人ヨリ五分乃至一割ノ立見引ヲ多ク與フル等種々考察シ利益ヲ明瞭ニ知ラシムル様考慮シ一朝不作凶歛ニ際會セバ苦勞ヲ共ニスル覺悟ナレバ憂慮ノ懸念更ニ無之コト、考ラレ候要スルニ地主小作ハ出來得ル限り多ク面接ノ機會ヲ得テ親シク獎勵又ハ利害ヲ説クヲ最上ノ手段ト存候

(五)

近時勞働問題ノ喧シキニツレ途ニ延ヒテハ農業勞働者及ビ地主小作問題ニ對シ世ノ注意ヲ喚起スルニ至レリ然レドモ農業勞働者ト工業勞働者トハ全然其性質ヲ異ニスルモノニシテ決シテ一律ニ論ズ可キモノニハアラズ殊ニ地主對小作問題ニ付テハ資本主(工場主)ト勞働者トノ關係トハ全然區別セザル可カラザル問題トス元來地主ト小作者トハ恰モ一族ノ如ク又ハ主從ノ如ク常ニ喜憂相共ニシ同慶セザルベカラズ否ナ我國ノ地主小作者トハ其昔ヨリ常ニ斯ノ如キ關係ニ連續シテ今日ニ至リシモノナリ。世ニ新ニ地主ト小作者トノ關係ヲ締結シ時ヲ親子トナリシト云フ事アリ、以テ其性質ノ一斑ヲ知ル可シ然シ今モ昔モ時トシテハ右ノ關係性質ヲ沒却シテ地主ガ恰モタイラント(暴君)ノ如ク小作者ヲ苛酷ニ取扱ヒ之レニ臨ムアリ遺憾ト云フベシ然ルニ近時各地ニ地主小作者問題ニ付キ非常ナル紛擾ヲ來セル地アリト聞ク之ハ必ズ地主ガ資本的考ヲ以テ小作者ニ對セルガ爲メナル可シト信ズ

近時小農者ガ倒産シテ大地主ニ土地ヲ併合セラレ又ハ成金者流ノ爲メニ土地ヲ買ハル、事アリ斯クノ如キ成

金者ハ恰モ土地ヲ一ノ投資物ノ如ク考ヘ常ニ其ノ利ヲ打算的ニ考慮ス又ハ其地方ノ慣習ヲ無視シテ理屈一片ニ或ハ法律ヲ盾ニ之レニ臨ム事アリ元來土地ハ一ノ株式又ハ投資物商品等トハ全然性質ヲ異ニスルモノナリ然ルニ斯クノ如キ考ヲ以テ之レニ對ス豈紛擾セザラントスルモ得ケンヤ近時ノ地主小作者ノ圓滿ヲ缺クハ皆土地ヲ資本的商品の利益採算的ニ極端ニ考フルニヨリ起ルモノト信ズ

(八)

最近小作人ノ思想ハ變化ノ状態ニ進ミツ、アルモ幸ヒ土地ノ改良小作人ノ奮勵ニ依リ增收アルニ依リ惡化ノ恐レナキモノト信ズ然シナガラ地主タルモノハ成ル丈ケ小作人ト接近ノ機會ヲ多クシ相互意志ノ疎通ヲ計リ思想ノ訓練ニ努力シ利害ノ不公平ナキ様注意ヲ要シ度キ考ニ候

(九)

戰後各種ノ勞働問題ヤ岐阜縣ニアリシコトナド新聞紙ニ拜見致シマシタ其ノ問題ニハ種々ノ原因ガアリマセウ、其ノ地方々々ノ沿革ニ依リ(小作地主問題)異ツラ居ル、本村地方ニ於テハ小作人地主間ハ非常ニ圓滿デ少シノ不平モアリマセン

入付高ハ一石三斗五升其ノ實收料ハ三石以上デアリマス

最低八九斗位ノ所ニテモ二石位ノ收穫ガアリマス

大正二年大正六年ノ水害ノ節ハ村役場ヨリ救助シ地主ハ大抵作徳米ヲ小作人ニ與ヘマシタ

常ニ本村ハ役場信用販賣組合ヲ中心ニ村民ヲ指導シ農業改良ニハ短期講習會ヲ開催シ生活ノ救済取引ノ改善(信用組合ノ共同販賣)資金ノ融通、智識ノ啓發、風紀ノ改善等ニ努メ教育會、在郷軍人分會、青年會等合同シテ思想問題ヤ智識ヲ啓發スル爲メ年ニ二回ハ必ズ名士ヲ招聘シ講演會ヲ催シマス

五月ノ八日ニハ惠風會本部ヨリ前陸相大島閣下ヲ初メ數名ノ名士來村セラレ講演會ヲ催シマシタ

本村ハ地主ガ協同シテ直接デナクテ中間接ニ村民小作人ヲ保護獎勵シテ居マスカラ現在及將來モ地主對小作人ノ問題等ハ起ラナイト思ヒマス

注意スベキハ新聞紙デアリマス各新聞社爭テ何カノ事件ガアツタトカ何處ニ小作人對地主問題ガアツタトカ職工ガサボツタトカト早く報知シテ居マス一面ニハ利益ノアルモノモアルカモ知レナイガ左様ナ事ヲ知ラナイ農民ニモ惡智識ヲ與ヘル

要スルニ小作人對地主問題ハ地主ガ小作人ヲ保護獎勵シテ善導スレバ心配ガナイト思フ、之レモ地方ノニ依リ異リモスルガ本村デハ左様ニ思フ、倒レヌ先ニ杖モヨイガ當局者ハ少シ過敏ニナリハシナイカラ信ジマス

(10)

世界大戰ヲ經テ露國ノ革命勃發以來、到ル處過激思想傳播シ本邦亦之レガ羈絆ヲ脱スル能ハズ既ニ事業界ニ於テハ勞働者ヨリ工賃ノ昇給利益ノ分配ヲ要求シ或ハ勞働組合ノ積出トナリ、或ハ同盟罷工ノ頻發トナリ延

テ農業界ノ思想ヲ惡化シ岐阜福井等既ニ小作組合ヲ組織シ地主ニ對シテ小作料ノ低減及各種ノ權利ヲ要求シテ地主小作間ニ城壁ヲ築キツ、アリ是レ蓋シ所謂勞働ヲ厭フ、勞働者、農事ヲ嫌フ農民等ガ機ニ乘ジテ質扑ナル良民ヲ煽動シテ益々事態ヲ紛擾セシムルニ歸因スルナリト雖亦一般思想界ノ變遷ニ影響スル處ナカルベカラズ故ニ地主タルモノ其ノ趨勢ニ應ジ舊慣ヲ固執セズ飽迄温情主義ヲ以テ小作人ヲ優遇善導セバ近時教育ノ普及ニ因リテ一般農民ノ智識増進セルヲ以テ一方權利ヲ主張スルト同時ニ又自己ノ責任ヲ自覺シテ熱心農事ニ從事スルニ到ルベキナリ

(二)

現今及過去ヲ顧ルニ嘗テ地主小作間ノ紛擾波瀾ヲ見タルコトナク極メテ安穩ニ經過シ來リタルモ社會思想ノ惡變ニ依リ加フルニ一朝不作凶歛ノ際會アランカ何時惡影響ノ勃發センモ期スベカラズ之レガ未然ノ應急策トシテハ消極的ニ質素節約ヲ勸メ貯金ヲ獎勵スルト同時ニ積極的ニ勤勞ニ忠實ナルト共ニ極メテ生産費ヲ省キ學理ヲ實地ニ應用シ益々純益ノ増加ナランコトヲ獎ム

(三)

地主小作ノ間ハ往時ニ於テハ親子主従ノ如キ圓滿ナル關係ナリシモ現今國民思想ノ動搖ト共ニ漸ク惡化シ來リ追々小作組合ガ設立セラレ地主ト對抗スルハ時運ノ然ラシムル所將來我ガ縣ニ於テモ亦岐阜縣ノ如キ紛擾ヲ頻出スルハ火ヲ賭ルヨリ明カナル事ニシテ今ヨリ之レガ對策ヲ講ジ穩健ナル發達ヲ遂ゲシムル様指導獎勵

スルハ農會地主會ノ責任ニシテ若シ一朝何等カノ動機ヲ得テ全國人口ノ大半ヲ有スル小作民ノ勃起ハ實ニ由々敷大事ニシテ之レガ取締リニ就テハ常ニ寬嚴宜シキヲ制セザルベカラズト存ジ候寬ニ過グレバ彼等ハ多數ヲ恃ンデ益々橫暴ヲ極メ嚴ナレバ却テ反抗心ヲ起サシムルニ至ル故ニ恩威並ビ行ハレテ彼等ヲシテ乘ズベキ間隙ナカラシムルガ最モ得策ト存ジ候殊ニ我ガ縣モ今回西比利亞歸還兵ヲ迎ヘシ事ナレバ或ハ暗ニ過激思想ニ感染セル者ナシトモ限ラザレバ今後大ニ警戒セザルベカラズト存ジ候之レガ導火線トナルモノハ煽動主義ノ學者政治家新聞紙等ナレバ官憲ニ於テモ之レガ取締リヲ忽セニセザル様希望致シ候地主ニ於テモ亦彼等ノ境遇ニ同情シ生活狀態ヲ調査シ常ニ生活上ニ保障ヲ與ヘ漸次自作農ニ位置ヲ向上セシムル様保護獎勵セザルベカラザルハ勿論其ノ筋ニ於テモ社會政策上生産物ヲシテ常ニ相當價格ヲ保持セシムル様御努力アランコトヲ望ミ候地主ニ於テモ目下負擔ノ激増セルニ拘ハラズ米價ノ暴落ニ際會シ小作ニ對スル保護獎勵事業ヲ施設スルノ餘裕モ無之有様ニ候要スルニ之レガ對策トシテハ農會地主會ニ於テ一致協同シテ今回農務局ヨリ御指示相成候施設事例ヲ各地方ノ狀況ニ應ジテ實施スルヨリ外無之候

(三)

近年地主小作間ニ於テ利益ノ分配ニ對シ紛擾ヲ起シ稍モスソバ勞働問題化セントスル傾向ノ微無キニシモ非ズト雖モ元來地主ハ他ノ工場主若シクバ資本家トハ其ノ經營根底ニ於テ異ニシ年ノ豊凶ニ依リ米價ノ騰落ニ依リ共ニ其收入ニ増減ヲ生ジ職工ノ如キ一定ノ收入下ニ勤勞シ如何ニ經營者ガ莫大ノ利益アリト雖モ何等影

響スル處ナキ所謂資本對勞働關係トハ自ラ分別スベキ問題タリ殊ニ當地方ノ如キハ近年一般ニ排水機設置シ
 洪水ノ害ヲ免カレ秋收増加シ利益收入モ隨ツテ多シ故ニ將來地主小作間ニ於テ紛擾ヲ惹起スルガ如キ事勿ル
 ベシト信ズ然レ共時勢ノ進運ニ伴ヒ下級者ノ生活著シク向上セルハ論ヲ待タズ其ノ向上セル支出ハ何ニ依
 リテ之レヲ支辨スルカ農業者トシテ其生産ノ増加ヲ望ムヨリ外ニ途ナシ故ニ地主ハ將來小作人ノ保護ニ獎勵
 ニ指導シ相當ノ施設ヲ講ズルハ必要ナリトス

(四)

教育ノ普及ニ伴ヒ階級闘争ノ起ルハ當然ノ歸結ニシテ寧ロ之ガ現象ハ或ル一面ヨリ見テ慶賀スベキ事實ナリ
 ト信ズ惟フニ舊來ノ地主對小作人關係ノ如ク小作ハ地主ニ對シテ如何ナル命令ニモ依々諾々之レニ盲從シツ
 、アリシガ如キハ前世紀ノ遺物ニシテ時代ノ進運ニ伴ハザルモノト云フヲ得ベシ小作人ハ定メラレタル小作
 料ヲ納入スルノ義務アルト同時ニ又相當ノ權利ヲモ有スルモノナリ故ニ小作人ハ正當ナル義務ヲ遂行スルト
 同時ニ又正當ナル權利ヲ主張シ得ル權利ヲ有ス地主ニ於テモ亦然リトス然ルニ從來ノ地主ハ餘リニ自己ノ權
 利ノミヲ主張シ小作人ノ權利ヲ認メザリシ場合多カリシ結果今日ノ紛擾ノ一原因トナリシハ否定スベカラズ
 故ニ地主及小作人共ニ其有スル正當ナル權利義務ヲ履行シ地主ハ之レニ一片ノ温情主義ヲ加味スルヲ以テ兩
 者解決ノ要決ナリト思考ス然レドモ地主對小作人ノ利害ハ相反スルヲ以テ兩者ニ理解ナキ場合ニ於テハ紛擾
 ヲ見ルニ到ル見ヨ打算主義ノ所謂資本化シタル地主對小作人間ニ最モ本事件ノ多キハ最モ雄辯ニ此ノ事實ヲ

証スルモノナラズヤ依之觀之本問題ハ左ノ二點ニ依ツテ解決シ得ルモノト信ズ

一、地主ヲシテヨク農業ヲ理解セシムル事

二、小作人ヲシテ其ノ天職ヲ自覺セシメ一面農業的智識ノ開發ニ勉ムル事

尙具體的條項ヲ以テ示セバ左ノ如シ

- 一、大地主ハ少クモ大學程度ノ農學ノ智識ヲ修メ尙ホ社會問題其他百般ノ活社會ノ智識ヲ會得シ農政方
 面ノ研究ヲ積ム事中小地主ハ其ノ分ニ應ジ之レニ準ズ
- 二、地主ハ直接小作人ニ接シ互ニ意見ノ交換ヲナス機會ヲ成ルベク多ク作ル事
- 三、地主ノ足跡ハ絶好ノ肥料ナリト云フガ如ク時々地主ハ其所有地ヲ巡視シ小作人ヲ慰撫獎勵スル事
- 四、地主ハ出來得ル限り自己ノ田ヲ經營シ以テ其ノ範ヲ示ス事
- 五、大地主ハ專任技術者ヲ置キ各種ノ指導ニ當ラシムル事
- 六、地主ハ成ルベク各地ノ視察ヲ行ヒ見聞ヲ廣クシ其ノ施設ノ參考ニ資スル事
- 七、支配人ノ監督ヲ嚴重ニシ相當ナル支配給ヲ給シ以テ地主ト小作人ノ中間ニ於ケル不正行爲ナキ様注
 意スル事但シ支配人行爲良ロシカラザル爲メニ地主ニ對抗スルニ至リシ小作人アルヲ以テナリ
- 八、支配人ヲシテ小作人ノ意志ヲ尊重セシメ細大ニ係ラズ之レヲ地主ニ報告セシムルコト
- 九、支配人ノ子弟ノ長男ハ甲乙種農學校ニ入學セシメ出來得レバ學資金ノ貸與ヲナスコト

- 十、自己ノ利益ヲノミ計ル支配人或ハ無能ナル者ハ之レヲ更迭シ優良ナルモノト變更スルコト
- 十一、相當ナル小作人ノ子弟ハ乙種農學校ニ入學セシメ出來得レバ學資金ヲ貸與スルコト
- 十二、時々講話講習等ヲ開キ或ハ印刷物ヲ配布シ以テ小作人ノ智識ヲ啓發スルコト
- 十三、小作人ヲシテ勞働者トハ全々別種ノモノナル事ヲ理解セシメ不良ナル煽動者ノ言ニ乘ラザル様注意ヲ與フルコト
- 十四、小作權ノ賣買及入扣ハ絕對ニ之レヲ禁ズルコト

(一五)

遠キ未來ハ不明ナレドモ少クモ近キ將來ニ於テハ土地取扱上ニ小作人ノ人格ヲ認メ分配法ノ算當(檢見割引歩合)ヲ誤マラザレバ憂慮スベキコトナカルベシト思考ス蓋シ地主自己ノ節慾ニアランカ

(一六)

天地ノ有ル如ク地主、小作ハ特ニ親睦ヲ主トシ上ヲ敬ヒ下ヲ救フハ勿論ノ事故ニ相助ケ相援フハ人性ノ情ナリ

(一七)

地主小作問題ニ對スル意見ハ他ニ良案ハ無之候へ共地主所有地反當リ拾圓位ヲ程度ニ低利ニテ出金シ信用組合ヲ設立シ平生道德ニ關スル教養ヲナス方宜敷カラント思考シ何レ扣持地ニ施設スル方針ニ候

(一八)

自家ノ如キ小地主ハ本問題ニ對スル意見等ハ別段無之モ要スルニ本問題ノ發生ハ地主側ニ於テ小作ニ對シ餘リ酷ニ失スル爲メ概ネ起ル問題ニシテ自家ノ如キ殊ニ居村丈ケノ土地別項記載ノ如ク田一反歩ニ對シ最高入付米一石〇三升畑同上ニ對シ一石ト云フガ如キ極メテ低廉ナル入付米ヲ徵收シ居ル事ナレバ現時ノ米價ニ對シ追年大増加ノ傾向アル公課一切ヲ扣除セバ地主ノ純收益極メテ僅少ナリ小作其者ハ地主へ一石内外ノ年貢米ヲ納付シ尙ホ反當リ一石五斗乃至一石七斗位ノ純益ヲ納メ居ル爲メ地主ニ比シ小作側ノ利益蓋シ過大ナリト信ズ故ニ地主小作間ハ現時極メテ圓滿ヲ保テリ入付米ヲ向上セバ地主小作相互間紛擾ヲ醸スヤ必定ナリ故ニ從來ノ如ク小作米ヲ徵收シ居レリ

(一九)

凡ソ地主タルモノ自己ノ今日ノ位置ヲ得ルニ到リタルハ佛者ノ所謂四恩ニ因ルモノタルハ勿論ナルモ第一直接小作人アリテ我田畑ヲ耕耘シ其勤勞ニ依リテ得タル收穫ノ幾部ヲ收納シタル結果ナルコトヲ思ヒ地主アリテノ小作小作者アリテノ地主ナルコトヲ忘レズ互ニ其恩ヲ感謝シ常ニ小作人ノ人格ヲ尊重シ其境遇ニ對シ今時モ同情ノ心ヲ失フコトナク以テ之ガ向上ヲ扶助セザルベカラズ而シテ常ニ小作人ト接觸ヲ保チ即チ時々所
有ノ田畑ヲ巡視シ小作人ノ勞苦ヲ慰問シ且ツ之ヲ鼓舞督勵スベシ而シテ兩者ノ間ニ爭議ヲ生ズルハ近來都市勞働爭議等ヲ見聞シ之等惡傾向ニ刺戟セラル、所アルベキモ從來ノ例ニ徵スレバ必ず天候不順又ハ他ノ原因

ニテ土地ノ收穫不足即チ小作人利益ノ減少ニ因ルモノ其大部分ヲ占ムルモノナレバ地主タルモノ土地改良作物研究ニ要スル費用ハ決シテ惜ム事ナク水利組合、農會其他機關ヲ促シ積極的ニ農事ノ改良ヲ計リ増收ヲ研究シ以テ小作人利益ノ益々多カラシムコトニ努ムベシ是レ畢竟自利他地主自衛ノ道ニシテ又以テ國富増進ノ一端タルベク地主タルモノハ是非勤メザルベカラザル義務ナリト信ズ

西蒲原郡之部

(一)

近時地主對小作問題ノ盛ニ高唱セラレ各方面ニ論議セラレツ、アルハ事實ナリ吾人ハ地主、小作人相互ノ向上發展ヲ希フガ故ニ「光明ハ摩擦ノ結果ニシテ眞理ハ論難ノ裏ヨリ生ズ」ノ見地ヨリ此種ノ問題ガ廣ク研究セラル、ヲ衷心喜ブ者ナリト雖モ何等地主及小作人ノ實情ニ通ゼザルノ士ガ淺薄ナル觀察ニヨリ不謹慎、無責任ナル言論ヲ敢テシ小作問題ヲ云々スルガ如キハ地主小作人共ニ迷惑ニ感ズルトコロニシテカ、ル者ハ寧ロ笑フニ堪エタルモノアリ吾人ハ眞面目ナル研究論說ヲ歡迎スルト共ニ無稽ノ暴論ヲ排セザルヲ得ズ地主對小作人ノ調和ヲ計ル第一義ハ地主小作人共ニ「共存共榮主義ヲ以テ相接シ眼前ノ小慾ニ迷ハズ根本的永遠ノ策ヲ施スニアリ今少シク之レヲ詳述センニ共存共榮主義ハ地主、小作人共ニ持スベキ主義ナルモ兩者ノ位置異ナルニ從ヒ自ラ其探ルベキ方法ニ差異アリ先づ地主トシテハ

(一) 農業智識ヲ磨キ人格ヲ修養シ以テ農民ノ師表タルニ恥ヂザル事

(二) 耕地ニ對シテハ灌排水ノ便ヲ計リ土質ヲ改良シ水路道路ヲ改修シテ耕作運搬ヲ容易ナラシムル事

(三) 自ラ投機ヲ戒メ奢侈ニ流レズ公益ヲ重ンジテ常ニ農界ノ發展ヲ念トシ農業教育ノ普及ヲ圖リ小作人ヲ善導スルコト

(四) 小作者ニシテ進ンデ技術ヲ磨キ改良ノ法ヲ企ツル者アルトキハ有形無形ニ援助獎勵スルコト

(五) 小作人ノ苦心經營ヲ尊重シ小作料ハ高キニ失スベカラザルコト

次ニ小作人トシテハ

(一) 自己ノ精勵ハ能ク自己ヲシテ自作農タラシメ次イデ地主タラシムルモノナルコトヲ確信シ自ラ卑下スル事ナク農業ニ精勵スル事

(二) 經驗ハ自己ノ得タル貴重ナル武器ナリト雖モ新智識ノ攝取應用ハ農業經營上効果偉大ナルヲ思ヒ識者ノ言ニ聞キ試驗ノ成績ニ鑑ミ漸次耕作上ニ改良ヲナスコト

(三) 時間ヲ空費セズ生活費ヲ節シテ貯蓄ヲナシ他日土地購入ノ資金ヲ作ルコト

(四) 灌排水ノ便、土質ノ改良、水路、道路ノ改修ハ地主ノ苦心ニヨリテ行ハレタルヲ顧念シテ土地ヲ愛護シ野草ノ利用堆積肥料ノ製造施與ヲ始メ金肥ノ合理的配合施與等地方ノ増進ヲ圖リ優良品種ヲ培養シテ増收ニ努ムルコト

(五) 小作米ノ納付ハ土地ヲ利用スル代價ニシテ小作人ノ義務ナルヲ思ヒ定期ニ完納スルコト尙述ベ來タレバ幾多ノ事項アルベシト雖モ大体兩者右ノ如キ觀念ヲ以テ自己ノ立場ヲ理解シ相接シ相努力セバ各々幸福ヲ得ラルベク感謝ト歡喜ノ生活ヲ送り得ベシ歡喜ノ情ハ勇氣ノ源ニシテ感謝ノ念ハ奮闘ノ泉ナリ地主小作人ガ各々理解裡ニ勇氣ヲ以テ奮闘スルトキハ忌ムベキ問題ハ自ラ影ヲ消シ兩者ハ期セズシテ調和スベシ之レ豈獨リ地主小作人ノミノ幸慶ト云ハンヤ

(二)

元ト本問題ハ勞働問題ト其軌ヲ一ニシ思想問題及生活問題ニ胚胎スルコト、存ゼラレ候御示シノ如ク本縣ニハ未ダ曾ツテ斯ル不祥事ノ勃發セザルハ御同慶ニ堪ヘザル所ニ御座候乍而何等カノ動機ニ因リ一時ノ小康ハ根底ヨリ崩壞セントスル傾向アル此秋ニ際シ此ノ御催シハ實ニ時機ニ適シタル御處置ト御苦心ノ程モ御察シ申上候

扱テ世態ニ鑑ミルニ奢侈輕佻ノ惡風ニ親シミ過激的思想ハ滔々トシテ浸潤シ纔ニ醇朴ノ美風ヲ遺スハ一部農村ノミト相成候様ノ次第寔ニ寒心ニ堪ヘザル所今ヤ正ニ枯死セントスル此ノ美風ニ施肥シテ之ヲ助長シ以テ此ノ弊害ヲ撲滅スルコトニ依テ如斯不祥事モ未前ニ防グヲ得ベキカト存ゼラレ居候之コソ當路者ノ一大使命ニシテ吾人亦及バズト雖モ其責任ノ一端ヲ負擔スルノ義務アルベク思惟セラレ候

此ノ目的ヲ達セント欲セバ須ラク生活ノ救濟ニ智識ノ啓發ニ或ハ小作人表彰ニ貯蓄ノ獎勵ニ又農事副業ノ獎

勵等ニ依リ小作人保護獎勵ニ努メナバ以テ一面思想ノ善導トナリ一面生活ノ安固ヲ與フルコト、ナリ如何ニ思想ニ境界ナシトハ言ヘ小作人モ亦人タル以上徒ラニ輕舉盲働ヲ敢テスルガ如キ事無之ト存ゼラレ候右卑見迄如斯御座候

(三)

近時地主、小作間各地ニ軋轢ヲ生ズ國家ノ爲メ憂フベキナリ其主張善惡ハ暫ク置キ弱者ノ強者ニ對抗スルハ協同聯合ノ外ナキナリ協同聯合ノ如キハ智識ノ向上ニシテ別ニ惡ムベキナシ然レドモ歐洲戰亂後ハ思想惡化シ治安ヲ害シ秩序ヲ破リ國家ヲ危クス

岐阜縣ノ地主小作紛擾ハ其團結ノ強固ハ大ニ注意スベキナリ此等ノ小作團體モ要スルニ入付米ノ低下ガ其主張ニシテ當地モ「昔時交通不便ノ際年々増加ノ人口ニ對シ開墾ニ由ナク移住困難等ヨリ作地拂底小作者ヨリ入付米ノ糶リ上ゲニ依リ作地ノ爭奪トナリ入付米増サレタレハ交通ノ便工業ノ發達ニ伴ヒ容易ニ移住轉業ヨリ來ル土地ノ過剩ニ依リ入付米引下ク施設ニ依ツテ土地改良ノ結果入付米引下ゲニ反對山川移動ノ爲メ土地惡化ニ依リ入付米引下ゲ」

等其入付米低下ヲ欲スルハ枚舉ニ遑アラズト雖モ讓歩ノ餘地アルハ勿論入付米ヲ引下ゲシト雖石高ニ依ル土地賣買及工事費ノ關係等ヨリ直ニ小作者ノ主意ニ賛スルヲ得ザルモアリ然レドモ當地方ノ大部分ハ昔時ヨリ軒前制度ヲ踏襲入付米モ殆ンド昔時ト變ル事ナシ且治水等ヨリ土地ハ改良サレ昔時ニ比シ其實收穫ハ非常ニ

増大サレタレハ入付米ノ低減ヲ願フヨリハ却テ鳴ヲ静メ居ル形ナリ衣食足ツテ禮節ヲ知ル小作者モ勤勉儉約ノ結果餘裕ヲ生ズレバ自作者次デ地主タルベシ何ヲ苦ンテ自繩自縛ノ因ヲナスベキ。斯ル状態ナレバ當地方ハ地主小作間圓滿ナルモ思想ノ惡化ハ油然トシテ進ミ來ル戒心セザルベカラス要スルニ生活ノ保証ト思想ノ安定ハ地主小作者ノ紛擾ヲ一掃スベシ勤儉ノ範ヲ示シ必要ナレバ保護モナスベク進ンデ農事ヲ獎勵シ小作者ヲ富マサシメ一面徒ニ團結ヲ恐レテ高壓ノ取締ヲナサンヨリ智識ノ啓發ニ依リ國民思想ヲ歸着セシムベシ之レガ爲メニハ教育者、宗教家ヲ待タザルベカラズ兩者能力發揮ノ爲メ爲政者ノ努力ヲ希フ

(五)

本問題ハ將來小作ノ獎勵ヲ誘導シ温情篤實ニ發展スルノ目的ニテ目前考案モ無之候

(七)

我國ニ於ケル地主小作關係ハ近來益々惡化ノ傾向アルハ御同様遺憾ノ至リ之レガ原因ハ世界戰亂ノ結果歐米新思想ノ移入サレタル事亦與ツテカアランモ内ニアリテモ其ノ因ヲナスモノ一二ニ止マラザルナラン本縣幸ヒ夫ダ具體的紛擾ヲ耳ニセザルハ先ヅ以テ同慶トハ雖モ今ヤ動モスレバ小作ノ勢力却ツテ地主ヲ壓セントスルノ時ニ當リ地主ハ舊慣ノミ墨守シ御屋方風ヲノミ吹カシ貴重ノ月日ヲ送ルヲ能トスル時ニ非ラザラン然ラバ如何ナル方法手段ヲ以テ之レガ未然防止策ヲ講ズベキヤニ付聊カ卑見ヲ述ベ御照會ノ責ヲ塞ガントス元來自分等如キ小地主トシテハ保護事業及獎勵事業施設欄ニモ一言記述セシ如ク一個人トシテハ到底小作者

ノ満足シ得ル具體的施設ヲアス能ハザルヲ以テ小地主ハ各自小作人ニ對シ飽ク迄精神的ニ融和方法ヲ講和スルト共ニ一方爲政者及農政先覺者ノ指導ニ基キ極力解決ノ策ヲ講ズルノ外ナカラン惜ムラクハ身不肖ニシテ未ダ斷案の方法ヲモ有セザレ共一ノ先覺者ノ團體的融和策トシテ各町村ニ生産組合ヲ組織シ地主小作全部組合員トナリ而シテ該組合ヲ介在者トシテ組合員互ニ誠意其本分ヲ盡サバ自然ノ間ニ地方農村ノ平和ハ實現シ得ベキ事誠ニ時機ニ適シタル方策ト思考スル次第去リナガラ本問題ハ獨リ爲政者又ハ先覺者ノ施設指導ヲノミ待タザルモ各自共ニ正當ナル見解ヲ把持シ協力一致以テ將來永遠ノ福祉ヲ増加スルニ努力セザルベカラズ

以上甚ダ粗雜ナル意見ヲ記述シ御高見ヲ煩ハスハ却リテ恐縮云爾。

(八)

往年ヨリ小作ニ於テ地所遵守シ納米致シ地主ニ於テモ檢見シ相應引下ゲ互ニ地所ヲ大切ニ相守リ居候ヘ共小作地不足ニ付一戸當リ四五反位ノ平均ニ相成居リ候ヘバ之ヲ小作者一戸當リ一町歩以上ニ増加セバ相當收入モ可有之候ヘバ地主ニ於テ爾來按配仕リ早晚之ヲ實行致シ度ト存候次ニ副業ニ就キテモ微力乍ラ盡力致シ候ヘバ今後一層獎勵致シ度ト存候

(九)

大字板井ハ他村ト比較スレバ小作米大ニ安シ尤モ當時トシテハ不相當ニ有之候何分從來ノ習慣去リ難シ尙是

レヨリ土地ヲ改良シ小作ヲ改良保護スル考ナリ

所有地ノ内大字金卷大正初年ニ新規悪水排除筋掘鑿シ湛水地ヲ乾燥地ニ改良ノ結果及九斗乃至一石ニ改メタリ

味方村ノ内字大倉大正初年ニ耕地整理ヲ行ヒ成功ノ後三ヶ年ヨリ整理地區内ハ反九斗、一石ト改メタル也

(二)

地主、小作問題ニ對スル意見トシテハ特ニ之レト云フ具体的ノ意見ナキモ地主、小作ハ互ニ親子ノ間柄デアラネバナラスト思フ既ニ相互親子ノ間柄タルコトヲ自覺セバ時勢ガ如何様變遷シヤウガ別ニ困難ナル問題ハ絶對ニナイモノト思料ス

(三)

地主對小作問題ニ就キテハ未ダ確タル考ヘハ持つテ居リマセンガ要ハ地主小作間ノ融和ニアル事ト考ヘラレマスデアルカラ地主ハ小作ニ苛酷ノ入付米ヲ要求セヌ事ヲ以テ第一ト考ヘマス小作保護或ハ獎勵ノ事ニ付キテハ考ヘヌデモアリマセンガ小作ハ地主ノ行ル事ニ對シ猜疑ノ眼ヲ以テ見ルノデ小作ノ利益又ハ保護ノ爲メニ行ル事デモ餘リ有リ難ク思ハヌノデ地主モ厭氣ヲ生ジ行クカケタ事デモ廢ス例ハ澤山アリマス是レハ遠キ昔カラノ因習デアリマスガ一朝ニシテ改ムル事ハ難事ノ業ト考ヘマス然シ當村ノ如キハ比較的融和サレテ居ル様デアリマス地主對小作問題ノ如キハ此儘進ンデ行ケバ起ラズニ濟ムト考ヘテ居マス

今春南蒲原ニ起ツタ問題ノ如キハ私共地主側カラ見テモ同郡ノ一部ノ地主ハ餘リニ多額ノ入付米ヲ要求シテ居ル様ニ考ヘラレマス當村ハ上田下田平均一反ノ收穫ハ二石二、三斗デアリマス(尤モ昨年ノ如キ豊作ノ年ハ別トシマス)入付米ハ別記ノ通りデ一反歩平均一石以内デスカラ地主モ小作モ此ノ邊ガ相當ノ事ト考ヘテ居リマス富山縣トカ岐阜縣ノ如キ敷金ヲ取ルナドハ地主對小作關係ニアリテハ無理ナラス事ト思ヘマス又將來過激的思想ノ宣傳セラル、場合ガアルト假定セバ是レハ暴力ヲ以テ行ルノデアリマスカラ如何ニ入付米ヲ低額ニスルトモ到底満足セラル、モノトハ思ハレマセン此惡思想ノ傳播ヲ防ガン爲メニハ現在ノ入付米ヲ今日ヨリ低額ニシテモ防グヌ事ト考ヘマス此惡思想ノ豫防ニ付テハ只今適當ノ考ヘヲ以テ居リマセンカラ愚考ヲ述ベマシテ御高問ノ答トシマス

副白 地主ノ多額ノ入付米ヲ小作ニ要求スル事ノ理由ハ地主即チ土地所有者ハ多額ノ公課ヲ負擔スル爲メト考ヘマス現在ニ於テハ國內ノ凡テノ他職業者ニ比シ土地所有者ハ財産不相應ノ税ヲ納メテ居リマス此ノ邊ハ宜シク御賢察ノ上課税ノ平均セラレン様御盡力ヲ願ヘマス

(三)

當地方ハ未ダ小作人ハ極メテ温和ナルモ漸次都會ノ風習ニ向フ者ト考ヘラル、故地主ハ小作ニ對シ權威ヲ以テセズ恩惠及德ヲ以テ望ム事專一ト愚考セラル又機會アル毎ニ道德上ノ事ヲ會得セシムル方法ヲ講ズル必要アリト考ラル

(一四)

地主、小作間ニ於ケル問題ハ多ク收穫ノ分配率如何ニ起因ス而シテ是レガ圓滿ナル解決ヲ望マンニハ生産能率ノ増進ヲ企劃シ小作ヲシテ生活ノ安定ヲ得セシムルニ在リ單ニ小作料ヲ減ジテ小作ノ收入ヲ多カラシムルガ如キハ諸公課ノ負擔輕カラザル今日地主トシテハ到底堪ヘ難キ事ニ屬ス故ニ勢ヒ收穫ノ增收ニ待タザルベカラズ或ハ農事ノ改良ニ副業ノ獎勵ニ或ハ資金ノ融通等最善ノ方法ヲ講ジテ地主ハ小作ト協力シテ生産率ノ向上ヲ期シ以テ小作ヲシテ生計ノ不安ヲ去ラシムルハ刻下ノ急務ナリ

而シテ一方荒蕪地若クハ水源ニ差支ナキ山林ヲ開墾シ耕地ノ不足ヲ補ハザルベカラズ猶ホ忽諸ニ附スベカラザルハ近來輕佻浮華ノ氣風ガ農村ニ浸潤センコトニシテ此ノ弊風ヲ去リ勤儉貯蓄ノ美風ヲ涵養スルハ最モ緊急ノ事ト信ズ

其他娛樂慰安ノ方法ヲモ講ジ以テ小作人ヲシテ樂シミテ自己ノ天職ニ從事セシムル事亦肝要ナリ

以上ノ諸點ニ深ク留意シテ銳意農村ノ發展ヲ策センカ地主小作間ノ問題ハ自ラ解決センノミ

(一五)

地主小作間ニハ支障ナク圓滑ナリ

(一六)

地主トシテハ小作人ノ位置生活ノ向上ヲ圖リ農事ノ改良施設ニ不斷ノ努力ヲナシ温情ヲ以テ之レニ接シ兩者

常ニ相親ムノ風ヲ養ヒ吉凶相共ニスルノ覺悟アラバ敢テ確執ヲ結ブベキコトナカルベキカ

南蒲原郡之部

(一七)

階級争闘ハ殆ンド現在ノ潮流トモ可申他日此ノ惡思潮ガ淳朴ナル農村ヲ襲ヘ遂ニ地主對小作問題ト云フガ如キ忌ハシキ機運ニ逢着スル事ハ免レザル趨勢ナランカ然レ共是等ハ要スルニ利害關係ト云フヨリモ寧ロ思想上ノ問題ニシテ申サバ過渡期トモ可申或時日ヲ經過セバ又舊體ニ復スル事トハ信ズルモ兎ニ角斯クノ如キ現象ハ大ニ憂慮スベキ事柄ナルヲ以テ未ダ雨ノ降ラザルニ牖戸ヲ網繆セザルベカラズ要スルニ小作者ニ增收ヲ獎メ節儉貯蓄ノ氣風ヲ養成シ一般教育ノ水平線ヲ高メ一面地主トシテ温乎之ヲ迎ヒ反抗ノ氣分ヲ緩和スルニ努メ恩威並ビ行ヒ能ク依ラシメ能ク知ラシムルニアリ

(一八)

歐洲大戰以來勞働問題並ニ思想問題ガ一般ニ高潮シ現ニ東京ヲ初メ各地ノ大都市ニハ勞働者ガ示威運動ヲナシ以テ彼等ノ目的ヲ貫徹スルトカ或ハ一方思想界ニ眼ヲ注グバ如何新聞ニ雜誌ニ掲載セラレ居ル通り大都會ハ一般ニ社會主義或ハ共產主義化シ危險思想ヲ帶ヒ其思想ノ戰前ニ比シテ惡化シタル事ハ筆舌ノ盡ス所ニ非ズ實ニ帝國ノ將來ヲ案ズルニ誠ニ寒心ニ堪ヘサルナリ併シナガラ翻ツテ考フルニ幸ヒニ本縣殊ニ農村ニ於テ

ハ何等斯ノ如キ問題ノ起リシ事ナキハ地主トシテ誠ニ幸甚ノ次第ナリ而シ目下大都市ニ彌漫シツ、アル惡思想ガ農村ニ迄波及センカ忽チ地主對小作問題ノ紛擾ヲ惹起スル事ハ火ヲ賭ルヨリモ瞭ナリ之ヲ未然ニ防グニハ地主ト小作間ノ意思ノ疎通ヲ計リ以テ兩者間ニ互ニ讓歩スベキ點ハ讓歩シ合ヒ地主タル者ハ自己ノ資産ニ應ジ小作者ヲ飽ク迄保護ヲナシ獎勵ノ實ヲ揚グルヲ以テ肝要トシ小作者ナル者ハ地主ニ對シ飽迄誠意ヲ以テ盡シ農事ノ改良ニ努力スル事ヲ要ス此處ニ於テ初メテ兩者ノ調停ガ出來且ツ此レガ圓滿ニ解決ヲ見ル事ト思フ地主トシテハ自己ノ資力ノ續ク範圍ニ於テ充分小作人保護事業ヤ小作獎勵事業ヲナシタルモ一定ノ貢米ヲ重ナル收入トシテ生活ヲ營ムヲ以テ一朝凶年又ハ米價ノ低落ニ再會セバ其ノ蒙ル損害尠カラズ而モ生活ハ次第ニ向上シ兒女ノ教育費ニ社交費ニ公共ノ負擔ニ其支出漸増スルニ至ツタ亦臨時支出トシテ負擔スル神社及寺院其他ノ寄附及維持費ヲ始メ青年會處女會ノ援助ハ之ヲ廢スルコトヲ得ズ一面ニ國費ノ負擔ハ輕減サレズ地主ノ生活モ外界ノ想像スルガ如ク樂觀スベカラザルモノアリ爰ニ於テ勢ヒ小作者ニ對スル處遇昔時ノ如ク寬恕ナル能ハズ併シナガラ地主トシテ財政ノ許ス限リ御送附ニナリシ小作人保護獎勵事業各種目ニ留意シ保護ニ務ムル事目下ノ急務ナリト思考ス聊カ一片ノ愚見ヲ陳ズ

(四)

小作條例ヲ定メ小作者ヲシテ第二ノ地主タラシメ入付米ノ過當ナルモノハ之ヲ低減シ安心シテ其ノ業ニ從事セシムルトキハ小作者ハ耕地ヲ改良シテ自然ニ增收ヲ得ベシ區々タル小策ヲ以テ小作問題ヲ解決セントスル

ハ其ノ當ヲ得タルモノニ非ズ

當今ニ於テハ如何ナル事情アルモ地主タルモノ小作ノ同意ヲ得ズシテ小作地ヲ他ニ賣却シ又ハ他ニ貸付ヲナサ、ルヲ以テ第一トス地主タルモノ此ノ德義ヲ守ラザル時ハ如何ナル保護ヲナスモ凡テ無効ナリ近年大地主ニシテ小作地ヲ競買シ小作人ヲ悲境ニ陥ラシメ不當ノ利益ヲ得ルモノアリ斯クノ如クニシテ遂ニ小作問題ヲシテ益々危險ニ至ラシムルモノナリ

(六)

自作農ヲ増加シ一面土地ノ兼併ヲ防止スル爲メ或ハ家産制度ヲ設ケ或ハ小農ノ土地購入ニ對シ低利資金融通ノ途ヲ開キ或ハ地租ヲ所得稅ノ如キ累加稅ト爲スガ如キハ地主小作問題ノ根本的解決策トシテ有効ナルベク又小作料小作期間等ヲ適當ニ制限スル法律ヲ制定スルコトモ亦地主小作問題解決ノ爲メニ必要ナル施設タルベシ然レドモ農事改良ヲ極力實行シテ收穫ノ増加ヲ計リ小作農家ノ經濟状態ヲ改善スルコトヲ得バ必ズシモ人爲的ニ地主小作間ノ利得ノ分配ヲ調節スルノ要ナカルベキカ、殊ニ吾ガ信濃川沿岸ノ低濕ナル地方ニ於テハ(余ガ所有地ハ之ニ屬ス)河川ノ改修灌漑、排水、耕地整理等ノ根本的改良事業ヲ完成シ完全ニ合理的農法ヲ實行シ得ルニ至ラバ收穫ハ從來ニ倍加シ小作料ハ收穫ニ比シ其ノ低率ノモノタルニ至ラン故ニ當局者地主共ニ此ノ點ニ充分ノ力ヲ盡スコト肝要ナリ

(七)

近時地主對小作者間ノ紛争アルハ農村ノ現情ニ鑑ミ常ニ遺憾ニ堪ヘザル所ナリ農村ノ救済ト云ヒ振興ト云ヒ其ノ根柢ハ地主小作問題ナリト信ズ即チ兩者間ノ温情ト義務心トニ俟ツテ相俱ニ努力セザル時ハ成果ヲ得ル能ハザルモノナリ

地主ニシテ小作料ノ増加ノミヲ以テ自己ノ本領ト考ヘ又小作者ハ其ノ暴騰ヲノミ嘆息シ拱手放任ニ附シ生計困難ニ陥リ茲ニ問題ヲ惹起スルハ當然ニシテ其ノ罪ヤ相互ニアリト雖如斯ハ地主トシテ米價値ナキモノト思惟ス小作者ハ概シテ腦力不充ナルモノナリ故ニ地主ニシテ何等指導又ハ安堵セシムルコトナク機ヲ得レハ小作料引上ケヲ續行スルニ於テハサナキダニ活計不如意ニアル小作農者ハ先ヅ轉業ヲ想像シ息業トナリ地力ハ衰耗シ上田ハ下田ニ變ジ地主ト反對ニ小作料ノ輕減ヲ主張スルニ至ルモノニシテ要ハ先ヅ地主ノ覺醒ナラシムルニ愚見ヲ列記スレバ

- 1、地主ハ農業智識アルモノナルヲ要ス
- 2、地主ハ自己所有土地ノ狀態ヲ知悉スルヲ要ス(生産能率ヲモ)
- 3、小作料ハ前項ニ鑑ミ兩者温情ノ下ニ協定スルヲ要ス

(八)

當縣タルヤ米產ヲ以テ生産ト目セラル事現然タル哉去年舊表五斗入ヨリ四斗三升入レニ表裝嚴然以テ改良ノ跡顯著ナリ特ニ舊體ヲ移出米ノ盛名ヲ以テ各國ノ主ニ米產ヲ以テ實爲ル農國ノ實狀ヲ示ス縣農會ニ於テオヤ

一地方地主ノ小作ニ對スル地主ノ意見トハ自分等斯クテ縣規定ノ定ムル移植米條例ノ内最モ後米產國ノ盛ナル方法ヲ取ルハ之レ地主ノ地主タル意向ナラズ別ニ問題トシテ意見ヲ問合セラルハ自分等實ニ暖キ肉体ヨリ冷メタキ目水流ス處ニシテ後年ニ到リ何等カノ手段ニヨリ地主小作ニ對シ取り行ヘ且ツ施シテ宜敷シキヤ頭ニ頂ク縣農會ニ於テ當地主ノ小作ニ對スル意見知ラヌカ聞ケ明ニ移出米規定ヲ一讀我縣ノ縣タル米產國ノ實狀ヲ面前ニ於テ數分光陰ヲ借リ解キ明サン此ノ問題ハ地主トシテ問題ニ在ラズ聊カ自分等縣農會ノ會員トシテ則チ農會ノ意見則チ地主ノ意見ナリ依リテ此ニ連記問題ニ答フ

(10)

地主ト小作人トハ共ニ數百年父祖相承ケテ一郷ニ土着セルモノナレバ其情誼ノ濃醇ナルコト彼ノ所謂資本家ト労働者トノ關係ノ如キモノニ非ズ全ク主從的關係ヲ超越シテ寧ロ親子的關係ヲ構成セルモノト云フベク是レ從來兩者ノ間ヲシテ極メテ平和ニ且ツ圓滿ニ終始セシメタル所以ナルベシ然ルニ歐洲戰亂ノ餘波ハ生活難ヲ以テ下層階級ヲ脅威シ民衆ノ思想ヲ高潮シ更ニ労働問題ノ發生ヲ促進シ終ニ之ヲ動機トシテ地主對小作ノ問題ヲモ惹起スルニ至レリ

然レ其兩者ノ關係ハコレヲ以テ中絶セラレタルニアラズ斷絶セラレタルニ非ズ時勢ノ變遷ニ伴ヒ茲ニ問題ヲ生ジ紛擾ヲ醸サントシツ、アルノミ其關係ニ至リテハ依然トシテ毫モ異ルコトナク恰モ親子間ニモ利害ノ關係等ニヨリテ時々不和ヲ生ジ或ハ喧嘩口論ノ勃發スルコトアリトスルモ尙ホ且ツ斷タント欲シテ斷ツ能ハザ

ル關係ヲ存スルガ如シ是レ兩者ノ共ニ忘ルベカラザルコトニシテ而モ他ノ數理的打算ハ許サル所ナリ
 ナレバ地主ノ小作人ニ對スルヤ今ノ小作人ハ之レ父祖傳來ノ小作ニシテ其家族ハ幾代ノ昔ヨリ父祖ノ恩惠ニ
 浴シ父祖ノ爲メニ盡シタル所以ナルヲ思ヒ一意専心或ハ獎勵事業ニ保護事業ニ或ハ精神的方面ニ物質的方面
 ニ各愛撫指導ノ實ヲ擧ケテ以テ生活ノ安定ヲ得セシメンコトヲ計リ其他位向上ヲ樂シムコト我ガ子ノ成人ヲ
 喜ブガ如クシ又小作人ノ地主ニ對スルヤ之レ我ガ父祖以來ノ恩家ナルト共ニ子孫亦之ニヨリテ生活シ遡ツテ
 ハ祖先ヨリ退イテハ子孫ニ至ル迄ノ永キ生活ノ擁護者ナルヲ思ヒ誠心誠意報恩ト感謝トノ念ヲ以テ其業ヲ樂
 シミ進ンデ其義務ヲ盡サンコトヲ思フベキナリ

果シテ然ラバ或ハ葛藤ヲ勃發シ或ハ抗爭ヲ醸成スルガ如キコトナカルベキハ勿論萬一利害ノ衝突ヲ生ズルコ
 トアランモ相互ノ推讓ニヨリテ容易ニ解決スルコトヲ得ベク又彼ノ地主ト小作人トノ收益分配ハ兩者ノ最モ
 困難トスル所ナルモ地主ガ小作人ニ貸與シテ年貢米ヲ納入セシムル其所有地モ小作人ガ地主ヨリ借受シテ收
 穫ヲ得ベク多クノ勞力ト生産費トヲ惜シマザル小作地モ共ニ同ジク國家ノモノナルコトヲ思ハ、是レヲ解決
 スルノ敢テ難事ニアラザルナリ

惟フニ本問題ノ解決ハ地主小作人兩者ノ眞ノ自覺ト更ニ之ヲ教育ト宗教トノ力ニヨツテ或ハ思想ヲ善導シ或
 ハ兩者ノ深キ關係ヲ徹底的ニ會得セシムルコトニ在ルベク小作契約及收益分配ノ合理的改善ヲ以テ之レガ解
 決法ナリト稱スル者アレドモ固ヨリ人ノ欲望ニハ限リナキモノナレバ之レマタ一時ノ彌防策ニスギズ況ンヤ

土地ノ國有或ハ會社ノ組織ニヨリテ以テ根本的ニ本問題ヲ解決セントスル者アリト雖モ何レモ云フベクシテ
 未ダ行ヒ難キ理想ノ問題タルオヤ

今ヤ地主小作問題ハ各地ニ擡頭シテ人心ノ動搖不安益々甚シカラントスト雖モ之亦所謂過渡時代ノ已ムヲ得
 ザル現象ニシテ其波瀾ハヤガテ融和鎮靜セントスルノ波瀾ナルベク其紛擾ハヤガテ共ニ俱ニ協調センガタメ
 ノ紛擾ナルベシ譬ヘバ驟雨至ラントシテ風方ニ起レリト謂ハンカヤガテ雨降リテ地ノ固マルガ如ク必ズヤ相
 親和シテ却リテ平和ニ圓滿ニ終結スル時代ノ到來ヲ見ンコト期シテ待ツベキモノアラン

(III)

地主小作間ノ問題ハ保護ト獎勵ニ俟ツモノ頗ル多シト雖モ地主各自又ハ地主相互ノ間ニ於テ改善スベキモノ
 亦尠シトセズ左記數項ハ實ニ兩者關係ノ根柢ニ觸ルベキ事項ナランカ

- 一、小作料ノ關係ハ地主小作間ノ最大連鎖ナルニ此ノ小作料ハ實ニ地方ヲ異ニスルニ依リテ異ナルノミ
 ナラズ隣接セル耕地ニアリテモ地主ヲ異ニスルニヨリテ異ナルモノ少カラズ是レ固ヨリ舊來ノ慣習
 及地主ノ土地投資如何ニ依リテ必ズシモ同一ナル能ハザル事情アランモ此ノ小作料ノ不統一ハ小作
 收益ノ計算上小作人ノ移動ヲ促ガシ又ハ仲間小作ノ惡弊ヲ生ズ

- 二、小作人ノ移動及仲間小作ノ介在ハ漸次小作面積ヲ細分シテ一地主ニ對スル小作人ノ數ヲ増加シ地主
 小作ノ關係ハ益々複雑ノ度ヲ加ヒ現所有田畑百二十八町歩ニ對スル小作人ハ一反未滿ノモノ九十八

人一反以上五反未満ノモノ二百八十三人五反以上一町未満ノモノ六十八人一町以上ノモノ十一人計四百六十人ニシテ一人當平均小作反別二反八畝歩ニ過ギズ之レヲ小作人ノ生計上必要耕作面積ヲ二町歩トスレバ僅カニ六十四人ニ配當シ得ルニ止マルニ拘ハラズ斯ク多數ノ小作人ニ分裂スルコト、ナル

三、小作人ノ分裂ハ多數地主ト多數小作人トカ交互錯雜シテ連絡スルノ状態トナルヲ以テ自然意思ノ疎通ヲ妨ゲ温情ノ稀薄ヲ來スコト、ナリテ此ノ結果地主ハ小作料ヲ得レバ小作人ノ誰タルヲ論ズルノ要ナク小作人モ亦地主ノ何タルヲ問フコトナク農村ニ於テ最モ重ンズベキ清節淳朴ノ氣風ノ如キハ遂ニ得テ望ムベカラザルニ到リ時ニ或ハ權利義務ノ範圍ヲ脱セル行動ヲモ敢テ怪マザルニ至ル如上ノ趨勢ヲ以テ相互ニ反對方向ニ進展シアルノ狀況ナレバ農事改良ノ施設ノ如キハ單ニ一片ノ理想タルニ止マルノ觀ナキ能ハズ

四、農事改良ハ農村最大ノ急務ナルコトハ何人モ之レヲ口ニスル所ナルモ言行常ニ伴ハズ小作人モ亦困難ナル耕作ノ改良ニヨリテ其收入ノ増加ニ努ムルヨリハ却ツテ口實ヲ違作ニ藉リテ地主ニ對シ契約小作料ノ减免ヲ要求シ地方ニヨリテハ如何ナル豊年ニアリテモ檢見ヲ要セザルコトナキ有様ニシテ之レニ要スル地主小作ノ費用ト時間トハ決シテ尠少ナラザルモノアリ

五、違作檢見ハ相互ノ利害ニ重大ナル關係アリ最モ嚴密公正ナルベキモノナルモ小作料ノ不統一等ノタ

メ檢見ノ程度ニ厚薄寬嚴アリ之レガ爲メ相互ニ物議ノ生ジタル事其事例ニ乏シカラズ兩者反感ノ因多ク茲ニ存ス

以上ハ地主小作間ニ於テ生ズル種々ノ問題中最モ通有ニシテ最モ深甚ナル情弊ノ存スル事項ニシテ而シテ其改善ハ甚ダ易キガ如クシテ然カモ甚ダ易カラサル事項ナリトス、今ヤ過去一般ニ誇稱セラレタル農村氣風ノ如キハ現下刻々變化シツ、アル思想問題ニ對シ超然特立スル能ハザルニ至レル場合ナルヲ以テ施設速行ノ方法トシテ地主小作個々ノ計策ニ俟タズ相互協調ノ手段ニ依リテ先ヅ前記ノ通弊ヲ改メ順次參考附屬書ニ所載ノ地主ノ小作人保護獎勵事業ノ各種ニ涉リ統一的ニ着々實行シ以テ時代ニ順應スルノ急務ナルヲ痛感ス

(三)

自分ノ小作ニ對スル從前ヨリ温情主義ヲ以テシ收益ハ折半ノ方針ニテ免引シ未ダ曾テ紛擾ヲ見ズ近來四五年ヲ期限シ定免引ヲシ納入セシム小作大ニ奮勵努力シ且ツ二三年豊作ノ爲メ小作ノ得ル所遙ニ地主ヨリモ多ク小作ハ餘財ヲ生ジ生計モ又改マリ何等惡思想ニモ觸レズ兩者ノ間圓滿ナリ故ニ未ダ小作問題ヲ研究セシコトナシ、近來工業地其他ニ起ル小作人ノ紛擾ハ要スルニ農業ノ他商工業ニ比シ利益ノ少キニ依ル地主ニ於テ充分小作ヲ保護スルノ觀念アルモ如何セン過重ナル諸税ノ迫害スル爲メニ意ノ如クナラズ隨テ兩者ノ小作紛擾ハ永久絶ユル事ナカラン故ニ理想トシテ之レヲ根本解決スルニハ土地國有ヨリ他ニ良策ナカラン

(四)

地主小作問題ニ對スル意見トテ別ニ無之候只ダ互ニ信義禮讓ヲ以テ交リ節儉貯蓄ヲ主トス

(一五)

歐洲大戰以來一般思想界變調ノ結果トシテ勞資問題並ニ階級徹廢問題ノ論争セラル、今日其影響スル所亦甚ダ大ナリトス而シテ我農界ニ於ケル地主小作ノ關係亦此ノ數ニ漏レズ漸次此ノ思想界ノ惡潮流ノ浸入セントスルヲ見ルニ至リシハ輕々ニ看過ナシ難キ誠ニ其前途ヤ憂慮ニ堪ヘサル状態ナリト思考ス今ニ於テ之レガ防止策ヲ講ゼズンバ後日ニ至リテ臍ヲ嚙ムノ悔ヲ殘スニ至ラン

扱テ當地方ノ状態如何ト見ルニ幸ヒ温健ナル思想ト從順ナル小作アリ又同情ト理解ニ富ム地主トアリテ此懸河ノ勢ヲ以テ瀾漫シ來ル惡思想モ其浸入ヲ許サズシテ今日ニ至ル唯僅カニ一小部落ノ小作中即チ市街地ニ接近セル故ニ嬌奢ノ風ニ感染シ其爲メニ鍬ヲ捨テ一攫千金ヲ夢見テ在來ヨリノ耕地ヲ捨テ、移住スルモノ多キニ至リ耕地ノ過剩ヲ來セシ個所ニ於テ惡思想ノ浸入ヲ認メ之レガ阻止ニ努メツ、アリ而シテ其手段タルヤ稻毛檢見ノ際種々ノ口實ヲ設ケテ不當ノ減免ヲ強請シ或ハ古來ヨリ特殊ノ關係アル入付ノ低キ地ヲ標準ニ入付ノ引下ヲ強願シテ紛争ヲ繁カラシムル等ナスマアリ故ニ此等ノ小作ヲ始メ一般小作ニ對シテモ眞義ノ涵養ニ努ムルハ勿論依頼心ヲ助長セザル程度ヲ考察シ小作料減免、農事改良事業ノ補助、堆肥舍建設、肥料及農具購入資金ノ低利貸付、組合設立ニ關スル補助、納米賞與其他臨機給付ヲナシテ福祉ヲ増進スベク助力ヲ講ズル方寧ロ時代ノ進運ニ順應スル良策ナラント思考セラル、ヲ以テ之等ノ點ニ留意シ爾來農村ノ公安産業ノ發

達ト併セテ思想ヲ遷善的ニ成ルベク看取シ將來モ之レガ實行ヲ持續シテ啓發ニ資シ益々地主小作間ノ福利ト親睦ヲ期待シテ止マザルナリ

尤モ之等前記ノ事項中ニハ各町村農會及地主會ノ努力ニ待ツ事多ク存スルニモ不拘兩會共ニ其活動鈍リ爲メニ凡テ個人トシテ最善ノ實行ト宣傳ニ努メツ、アリ

三 島 郡 之 部

(一)

生産米検査施行ト共ニ地主會ナルモノ組織サレ小作者ニ對スル獎勵米等協定シ一面小作者ヲ誘導スルノ責任アルニモ拘ハラズ其實績揚ラズ却テ獎勵米等ニ關シ逐年地主小作間ニ溝渠ヲ生ズル事頻出ス依テ宜敷地主會ヲ廢シ町村ノ農會ヲシテ兩者間ヲ運行セシムル事。小作者ニ對スル米俵ノ獎勵ヲ其ノ米タルト金タルトニ拘ハラズ縣ノ命令ニ依テ縣下一率ニ定ムルコト

通觀スルニ地主ノ下ニ所謂土地支配ナルモノアリテ是レガ地主ト小作間ニ介在シテ自己ヲ本意トスルノ手段ヲ講ズルモノ多シ殊ニ他町村又ハ他郡ニ土地ヲ有スル持抱ヘニアリテハ特ニ地主ト小作間ノ圓滿ヲ缺クコト甚ダシ右ハ多ク其土地支配者ノ不誠實ニ依リテ地主ヲ一面ニ脅シ他面地主ノ意見ノ如ク小作者ニ對策ス此ノ事ハ土地ヲ多ク有スル世ノ大地ニアリテハ一朝一夕ニシテ容易ニ免レ難キ處ナランモシカモ土地所有移轉ノ

場合ハ其部落内ニ止ムルコト肝要ニシテ個人收得ノ覺東ナキ時ハ其部落ノ共有地トナシ機宜ニ應ジ部落各戸ニ土地ヲ按配スルモ可ナリ要スルニ持抱ヘノ土地ニ於ケル弊ヲ除ク事

(二)

各所ニ於テ地主對小作人ノ紛擾等惹起スルハ由來農ヲ以テ建テル我國ニトツテハ遺憾措ク能ハザル所ナリ是レガ原因ハ要スルニ彼ノ勞働問題等多ク思想上大變化ヲ來シタルモノト思慮セラル、モ當地小作人ヨリ考フレバ偏意化セルト言ハザルベカラズ曲解者ナリ流行性ナリ稍モスレバ彼等ハ同盟罷行の即チ地主ニ對シテ田畑全部ヲ押上グルガ如キ或ハ古來ヨリ俵ニ二重皮ラス事ノ契約アルニモ拘ラズ大正八年九年ニ於テハ無斷ニテ之レヲ履行セザル事唯々彼等ハ田畑全部ヲ押上グルヲ唯一ノ武器トナシ其ノ内幕等ニ立入ツテハ一團トナリ契約証ノ如キヲ作製シ違反者ニ對シテハ陰ニ陽ニ迫害ヲ加フル等例バ三ヶ年モ地主ニ對シ納米セズ地主ハ不得止田ヲ取り上ゲシニ村内ニテハ其ノ田ニ手ヲ入ル、小作人ナシ是ノ如キ行動ヲ敢テスル彼等ニハ理由ナルモノナシ盲進ト云フノ外ナシ彼等ガ是ニ田畑全部押上ゲタリト假定セバ地主ハ先ヅ村外地ヨリ小作人ヲ引率シ無論家屋建設等相當設備セザルベカラズ斯クテ他村ヨリ入タル小作人ガ其ノ村ニ永住セバ村内小作人ハ如何考慮スルガニ戰慄セザルベカラズ年々歳々小作人ノ縣外流出モ彼等ノ盲進ノ一助トモナルナリ(小作人都會或ハ工業地ニ流出スルニ付村内小作人ノ數減ズ)故ニ小作人ノ考ヲ向上改造スル事且ツ本縣ハ外縣ニ比シ冬期間勞働不可能ナリ是レニ對スル相當仕事ヲ見出ス事縣外流出ノ原因ハ氣候ノ關係ハ言ヲ待タザルモ米

價調節平易ナル共同的娛樂ノ必要等缺クベカラザル事ナリ

要ハ地主小作人間ニ徹底的ニ規定ヲ設クル事但シ役場或ハ郡役所ニ係員ヲ備ヒ規定ニ依リ之レガ解決ヲナス事(役場ニ係員ヲ聘ストセバ土地分割届等ニ關スル事務モ專任のニ擔當スル事土地分割等ノ届出ニ對スル圖面等ハ相當技術ヲ要スト思惟ス)以上多言過言云フマデモナク當局ノ御心苦一方ナラザル事感謝ニ堪ヘザルモ愚見ノ一端ヲ述ベ貴下ノ御參考トナラン事ヲ切望セルモノナリ(俵ニ重皮ノ例ハ舊小島太九ヶ字ハ二重皮履行セルモ舊村田村十ヶ字ハ履行セズ)此ノ問題ハ目下談判中ナリ

(三)

意見トシテ別ニ考案モ無之候從來自分ハ小作料契約ノ際實收小作米ヨリ土地ノ等級ニヨリ二割乃至三割位ヲ扣除シテ殘額米ヲ定得小作料米ニ契約致置候乍去各字ニ農業ニ從事セル支配者ヲ定メ置候ヘバ凶作等ノ年度ニハ其者ノ視察ニ依リ臨機ノ方法ヲ講ジ從來圓滿解決致居リ候今後モ以上ノ方法ニ依ツテ解決ヲ希望致居候

(六)

地主小作間ノ問題ハ我々地主トシテ頗ル重大ナル問題ニシテ多少意見ナキニシモ非ザレ共未ダ發表スル程度ノ定見ヲ有セズ

(八)

世ノ進運ニ連レテ昔時ヨリノ地主小作間ノ融和ハ暫時變化ヲナシ次第ニ惡化シ行クハ誠ニ寒心ニ堪ヘザルナ

リ蓋シ之レ個人的利己主義ノ發達ナランカ地主小作間ノ紛擾ハ各自ノ天分ヲ忘却スルニ依ツテ起ルモノ多カラント思フ地主ハ小作者アツテノ地主ナレバ不當ノ小作料ハ要求セズ又自己ノ出來ル範圍内ニ於テ小作人保護事業及獎勵事業ヲ行ヒ自他共ニ宜敷ヲ得ル様心掛クル事肝要ナリ又小作者ハ地主アツテノ小作者ナレバ不當ノ輕減ヲ願ハズ大ニ自己ノ天分タル農事ニ勉勵シ地主ノ行ヒル獎勵事業ニハ率先事ニ當リ大ニ農事改良ヲナシ增收法ヲナサバ自然ト模範小作者トナリ又貯蓄モ出來水吞百姓的ノ貧ニ落入ル事ナシト信ズ

(10)

地主小作問題ニ對スル對豫防策ハ平生地ト小作人トノ懇親圓滿ナルヲ要ス然ル時ハ小作問題ノ起ルガ如キハ妄リニ有之間敷若シ又有之トスルモ之ヲ解決スルハ難事ニアラズト思惟致シ居リ候

古 志 郡 之 部

(11)

地主ニ於テ及ブ限リ小作ヲ愛撫シ各自ヲシテ應分の生活ノ安定ヲ得セシムル様導キ以テ雙方ノ融和ヲ厚フセバ衣食足テ禮節ヲ識ルノ道理ニテ敢テ反抗ヲ起スナカラントノ意見ヲ持スルモノナリ

(12)

小生ハ元來地主ナル者タルコトヲ欲セザル者ニ候仍テ早晚何等カノ方法ノ下ニ地主タルノ境遇ヲ脱却セント

豫期罷在リ候故ニ小作ニ對スル保護獎勵等ニ就テハ既往ニ於テハ聊カ試ミシコトアリシモ其ノ證ナキ業ナルヲ覺リ爾後現在ニ於テモ將來ニ於テモ一ツモ施設企劃等無之候由來小作ノ地主ニ要求スル唯一ノ希望ハ小作料ノ減免ニアリテ區々タル獎勵ヤ姑息ノ保護等ハ彼等ノ満足スル所ニ無之候故ニ地主ニシテ彼等ノ要求通りニ小作料ノ減免ヲ肯ゼザランカ彼等ハ直チニ同盟シテ小作料ノ納入ヲ怠リ或ハ耕地ヲ還附シテ地主ヲ脅威スルノ手段ヲ探ルヲ常トスル者ニテ決シテ昔ノ温情主義等ニテハ解決出來得ル者ニ無之候而シテ彼等要求ノ程度ハ勿論年ノ豊凶勞銀ノ昂低等ニ依ルベキモ概ネ他ノ勞働者ト比較シテ其ノ最高ノ收入ヲ標準トシ之レト同等ノ收益ヲ得ル迄減免ヲ要求スル有様ニテ斯クテハ地主ノ堪ヘ得ザル所ナルモ同盟ノ威力ニ壓迫セラレテ之レヲ容ルノ餘儀ナキ立場ニ至ルガ常ニテ候而カモ此趨勢ハ年毎ニ惡化シ行キ遂ニハ忌々シキ社會問題ヲ續出シ地主小作ハ常ニ反目嫉視シ居ルノ状態トナルベク思ハレ誠ニ憂慮ニ堪ヘザル次第ニ候之レヲ解決スルノ方法トシテハ地主ハ總テ小作ノ要求ニ唯々諾々シ一切其ノ求ムル所ニ從フノ外無之ト被存候然モナクバ地主ハ其ノ所有地全部ヲ解放シ之レヲ又小作人ニ賣渡シ年賦等ノ方法ヲ以テ地代金ヲ償却セシメ自ラハ地主ヲ止メテ自作農トナリ小作モ亦自作農タラシメ全國ノ農家總テ自作農トナリ一地主ナク一小作ナク所謂地主對小作問題ヲ根本ヨリ艾除セバ茲ニ初メテ永久ノ解決ヲ見ルベク信ジラレ候之レ小生ノ愚見ニ有之小生ノ理想ニ有之候

(13)

本村及居村外ニ對シ別ニ攻究シタル方法ハ確定シ居ラザルモ小作人保護ノ意味ヲ以テ大字ニ獎勵米ノ外改良
俵裝等ノ補助ヲ與ヘ又ハ肥料代ノ幾分ヲ給與シ尙ホ困難ナル者ニハ更ニ無利子ヲ以テ肥料代ヲ貸付シ置ク然
レドモ凶作ノ際ハ從來ノ慣例ニ依リ地主小作人協同シテ實地ニ就テ調査ヲ爲シ入付米ノ減免ヲ協定シ目下圓
滿ニ和合シ居レリ

(六)

古ヨリ地主小作關係ハ親子ノ間柄ノ如ク候間温情ノアリシモノナルガ時代ノ進運ニ伴ヒ漸次薄ラギ來タレル
傾向ヲ呈セリ殊ニ最近思想界ノ變遷ニヨリ大都會市街地ノ如キ資本家對勞動者ノ衝突ハ見ザレ共舊來ノ地主
小作ノ關係ヲ持續セズ小作ノ義務タル一定ノ年貢米ダニ納付スレバ我事終レリト云フガ如キ態度ニ變レリ最
近露西亞帝國ノ滅亡ノ如キハ大ニシテ國家ヲ治ムル大政策ノ過失ナランモ小ニシテハ此ノ地主小作間ノ破裂
モ亦關係セルガ如ク想像サル是等ノ實例ヨリ我國ノ軍隊ノ大部分ハ農家ノ子弟ナレハ假リニ此兩者ニ衝突ア
レバ國家ヲ存亡國防ノ充實ニ大影響ヲ及ボスニ至ラン之レ大ニ憂慮セザルベカラズサレバ此大問題ヲ未前ニ
防グニハ一段ノ講究ヲ必要トスベシ今ヤ農村ノ小作ト雖モ相當ノ智識ヲ有スルモノ多クレバ地主トシテハ過
去ノ如キ壓制的ニ權利ヲ亂用スルモ穩ナラズ去リトテ萬事小作ノ要求ヲ全部採用スルト云フモ實際不能ナレ
バ此中庸ヲ以テ兩者間利益ノ相反スルコトナルモ第三者ヨリ見テ適當ト見ル處ニ圓滿ナル解決セザルベカラ
ズ即チ方法トシテハ互ニ温和ヲ以ツテシ各々權利義務ヲ主張セズ常ニ道德人情ヲ以テ解決スルニ努メザルベ

カラズ平素貯蓄ヲ獎勵シ小作ヲシテナルベク多額ノ貯金ヲナサシムル様獎勵ス之レハ小作自身ニ不正ノ起ル
ハ皆此金錢ノ問題ヨリ起ル事多キガ故ナリ耕作上ニ就キテモ多少ノ經費ヲ惜シマズ増收法ヲ獎勵シ米質改良
等ニハ技術者ヨリ指導ヲ受ケシメ一定ノ田面ヨリ無限ノ收穫ヲ得セシムルニツトメ又副業ノ園藝畜産等ニ至
ルマデ地主會農會ヲシテ出來得ル限りノ援助ヲ與ヘ地主ニ對シテ毫モ不平ラシキ態度ニ出デズ常ニコレヲ尊
敬シ假リニ利害問題起リタリトスルモ小作間ニ代表者ヲ出シ協議シ多數ノ徒黨ノ勢力ヲ以テ地主ヲ壓迫スル
ガ如キ念ヲ生ゼシメザルニ努メザルベカラズ

北魚沼郡之部

(一)

近來「地主對小作問題」トシテ種々云爲セララル、ハ邦家ノ爲メ其遺憾ニ不堪由來地主ト小作者トノ關係ハ彼ノ
「鑛主ト工夫」工場主ト職工」等トハ全ク異リ數百年來ノ永續的密接ノ關係ヲ有スルヲ以テ所謂「勞動問題
」思想問題」ト關聯シテ刻々ニ惡化スベシトナスハ皮想ノ觀察ナルヲ信ゼント欲ス岐阜、福岡各地方ハ小作者
保護獎勵ニ如何ナル方法ヲ講ジ居リシヤヲ詳カニセザレドモ本縣ノ如ク相當ノ保護法ヲ講ジ獎勵以テ一層收
穫ヲ計リ將來ニ於テ地主ト小作トノ利益分配上特ニ嫉視セラレザル程度ノ連絡ヲ謀リナバ時々豊凶ニ出テ一
部の若干ノ問題惹起セザルヲ保シ難シト雖根本的問題トシテ危險視スルノ要ヲ見ザルベシ併シナガラ進運ニ

伴フ思想ノ變遷ニ對シテハ勉メテ善導ノ肝要ナルハ勿論ニシテ相互ノ親睦ヲ劃シ亦タ自治團トノ連絡ヲ圖リテ道德心ノ涵養堅實勤勉ノ美風ノ助長副業ノ振興等ニ意ヲ注ギ彼等ヲ保護指導スベキハ地主當然ノ責務ナルベシ

(一)

當地方ハ地主ト小作人ト直接小作米ニ付契約シアリテ蒲原地方ノ如キ中間利益ヲ壟斷スル引受人(支配人)ナル權威者ノ介在者ナキニヨリ地主對小作人間ハ融和シアリ現今世間ノ問題タル地主小作ノ問題等ニ關シテハ更ニ考慮ヲ要セザル者ト認ム

刈羽郡之部

(一)

縣、郡、町村地主會ヲ解散シ地主小作共同シテ農事ニ關スル一切ヲ研究スルコト地主會ナルモノハ小作會ノ設置ノ後ニ之ヲ設置シ決シテ小作會ノアラザルニ之ニ先ツテ地主會ノ設置ハ絕對ニ不可ナリト信ズ本問題ニ關シテハ多少意見ヲ有スルモ他ハ機會ヲ得テ口頭ニテ詳述セン

(二)

地主ト小作間ハ常ニ融和ヲ計リ地主ハ小作ニ對シ温情ヲ以テ接シ居レバ小作モ亦之ニ對シテ不當ノ要求ヲナ

サズ一朝事故ヲ生ズルトキハ地主ハカメテ其ノ初期ニ於テ之ガ解決ヲ計リ決シテ等閑ニシテ彼等ノ激昂ヲ來サ、ル様心掛ヲ專一トス

東頸城郡之部

(一)

一般小作ハ如何ナル者カ我地方ノ如キハ左程思想惡化セズ從前ノ地親子小作ノ心情世襲的ニ繼續シテ圓滿ナリト思フ稀ニ強慾ノ地主ナキ限リニ非ズ非道ノ小作人ナキニシモ非ズ兩者ノ如キハ例外トシテ其筋ノ公平ナル裁斷ニ服従スベキナリ

(二)

近時勞働問題並ニ思想問題ニ關聯シテ漸次小作問題ニ及ボサントスル傾向アルハ識者ノ憂慮スベキ所ナリ地主タルモノ又以テ大ニ研究考慮シテ小作同盟ノ如キ惡癖ヲ未然ニ防止セザルベカラズ現時東頸城郡ニ於テハ人情質朴ニシテ未ダ危險性ヲ帯ビタル者ナキモ冬季間青年男女ノ都會地ニ出稼スル者逐年其ノ數ヲ増スノミナラズ各種工場ノ出稼者又増大シ從テ之レ等ノ青年男女ハ都會生活ニ慣レ奢侈ノ風潮ニ淳朴勤勉ナル農村ノ美風ヲ惡化シテ怠惰ノ精神ヲ増進シ此ノ變化ハ一朝凶作ニ遭遇セバ如何ナル事ノ突發ヲ見ルヤモ知ルベカラザルヲ以テ地主ハ小作人ニ對シ常ニ勤儉貯蓄ヲ勸勵シ農事ノ改良發達ヲ圖ルト共ニ都會惡風流入ノ防止ニ努

メ且ツ慰安ノ方法ヲ講ジテ年二回農閑ノ季ヲ利用シ小作人慰安會ヲ開催シ(二月及八月)専ラ精神的ニ地主ハ小作人ヲ愛撫シ小作人ハ地主ヲ敬慕シ恰モ赤子ノ慈母ニ於ケルガ如クナラシメ如何ナル凶作ノ場合ニテモ安ジテ其ノ事務ニ努力セシムルコト最モ肝要ナリト信ズルナリ

而シテ小作問題ノ起レル既往ノ事實ニ顧レバ小作者ハ凶作ニシテ其ノ納米額ト小作收益ノ差額大ナル時ニ多ク突發ヲ見ル所ナルヲ以テ左ノ方法ニ依ラント欲ス

一、入付米ハ現在ノ儘トシ凶作惡作ノ場合ニハ納米ノ割引ヲナシ小作人ヲシテ相當ナル利益ヲナサシムルコト

二、毎年納米成績並耕作上熱心ニシテ農事改良其ノ他ニ關シ他ノ模範トナル者ハ調査ノ上其ノ成績ニヨリ農具其ノ他金品ヲ賞與スルコト

三、勤儉貯蓄ノ方法トシテ豊作ノ年度ニ於テ納米一俵ニ對シ小作人ヨリ米六合地主ヨリ四合ヲ共出シ時價ニ換算シ其ノ金額ハ小作者ノ共同貯金トシ毎年其ノ額ヲ小作人ニ報告シ貯金通帳ハ地主之レヲ保管スルコト

四、天災地變其ノ他凶作等ノ場合ハ貯金ノ拂出シヲ爲シテ農業資金トシ猶ホ不足ナルトキハ地主ハ低利資金ヲ融通スルコト

五、小作人ニ對シ農用牛馬ノ購入ヲ獎勵シ購入資金ヲ補助又ハ低利ニテ融通スルコト

(三)

當大島村大字菖蒲ハ菱ケ岳ノ山麓ニシテ二〇〇戸ノ大部落ナリ從テ原野廣漠近年開墾益々多ク一方ニハ農民追々安逸ニ流レ且ツ出稼人多ク爲メニ地主小作人ノ間ハ敢テ反目ト云フニハアラザルモ追々阻隔スルノ感アリ之レ尤モ自分等ノ憂慮ニ堪ヘザル所ナリ之レガ匡止策ハ實ニ苦心措ク能ハザルモ殆ンド名案ヲ見出ス能ハズ要スル萬事ノ點ニ於テ小作人ヲ慰安和解シ從來ノ緣故上地主ニ親服セシムルニ在リト信ズ當地ニハ未ダ第五項以下ニ明記スベキ如ク特別ノ施設ナキニツキ略ス只ダ年々秋收ノ際ハ必ズ耕地ヲ巡視檢分シ一定ノ小作料ヨリ其ノ結果ニ依リ按配シ又タ例年一月一日ニハ各小作人ニ年始酒ヲ出シテ其ノ和合ヲ圖リ或ハ福祉吉凶ニ當リテハ如何ナル窮民ノ處ヘモ自身ニテ祝ヒ又ハ弔ヒ其他地主會或ハ農會ヲ利用シ各品評會其他ノ方法ニ依リ小作人ノ獎勵ヲ企圖シツ、アルモ現時ノ狀勢ニ對シテハ甚ダ不充分ニテ尙ホ將來ノ企劃ヲ專心考慮中ノ次第ナリ

(四)

當地ハ概シテ農業者多クシテ耕地ノ餘裕ヲ見ズ耕作希望ノ念盛シニシテ且ツ地主ト小作人トハ主從ノ如ク圓滿ナルガ故ニ工業地又ハ其隣接地ノ如ク不和ノ問題起ラザルベキヲ信ジ居レリ。然レ共一般ニ平等的思想ノ覺醒ハ漸入スベキヲ以テ勤惰ニ依ル小作料ノ鹽梅精農ノ褒賞及地主ト小作人トノ間ノ圓滿ヲ持續スルニ要スル施設ヲ爲スノ必要ヲ認ム

中頸城郡之部

(二)

小生等ノ如キ智慮ナキ者ハ勿論何等抽象的ノ意見モ無之候得共結極精神的文明ノ向上ヨリ外無之事ナラント被存候相互ニ人格ヲ尊重シ相信ジ相諒解スル様ニ相成リ候ハ、自然其關係モ圓滿ニ保持可致財界ノ變動ニ連レテ受クル生活上ノ脅威ヲ可成少カラシムル何トカ好キ工夫ナキカト存候保護獎勵ト言フモ皆之レ精神的ノモノニ候得バ中々容易ニ非ズ温情主義ト言フモ割合ニハ効果モ少カルベクト被存候誠ニ可憂事ニ被存候識者ノ教ヲ願ハ敷ト存候

(四)

當今云ヒ雖サル、小作問題トテ珍ラシキ事ナラズ從前ヨリ内實ニ行ハレツ、有リシ事ナリ但シ將來益々表面的ニ且惡化スルヤハ知リ難シト雖モ當地方ハ元來耕地廣ク米價下落其他ノ事情ニテ農業不利トナレバ壯者ハ他ヘ轉業シ地主ニ返地シテ願ミズ地主ノ困却ニ付入ツテ一般小作者ハ故意ニ返地或ハ小作米ノ低減ヲ要請シ小作米ノ未納ヲナス等ハ度々ノ事ナリ一度有利トナレバ至極平穩タリ元當地方ハ水利不便排水不完全ニシテ小作者ハ安心從業出來難キニモ依ル事ナラン且又用惡水ニ就テハ常ニ水上ハ水下ヲ壓シ日進ノ今日尙且舊慣ヲ固守シテ他ヲ願ミズ良質田モ猶乾害甚ダ敷キ現況タリ他地方ハ知ラズ當地トシテハ農業勞働者子弟ノ土着

心養成ヲ最大急務ト思考ス大金ヲ投ジテ冠水田ニ又ハ不充分ナル用水ヲ以テ耕地整理ヲナスガ如キハ大害有ツテ利益少ナシ先ヅ耕地ノ改良ヲナシ青壯年者ノ安定愛着ヲ待ツテ始メテ改良農具ノ使用機械力ノ應用農業技術ノ進歩其他ヲモ望ミ得ベキカト信ズ利益大ナレバ平穩ニシテ然ラザレバ問題百出ス其ノ際ハ臨機ノ策ヲ採ルヨリ他無キカト存申候

(八)

一、小生ノ家ニ入り家務ヲ執レルハ昨年來ヨリノ事トテ「今マデ」ノ事ハ殆ド存ゼズ候間遺憾ナガラ御回答ノ材料ヲ得ズ候

一、當地ノ小作人ハ殆ド皆自作兼小作人ニシテ所謂貧乏線以下ニ生活スルモノ無之候様ニテ目下至ツテ平穩ノ状態ニ有之候様見受ラレ候

一、當地附近ハ左ノ三者ニヨリテ日々腐敗、惡化ニ傾キ居ル様見受ケラレ候

一、村役場内ノ腐敗

一、小學校ノ先生ノ墮落

一、門閥家ニシテ政争ノ爲メ又ハ遊蕩ノ爲メ財産ヲ蕩盡シ目今小作人ヨリモ尙貧困ニシテ尙且ツ且那樣タリ大家様タル名譽ヲ持スルモノ

以上ノ三者ハ唯酒ヲ飲ム機會ヲヨリ多ク作ラントノミ考ヘ仕リ候

附近ノ大抵ノ村ハ如斯ニ候

(九)

本問題ハ不作凶歛ノ際ハ是迄ハ小作人ヨリ地主ニ依頼シ割引等致シ又ハ貸米ノ向モアリ一定セズシテ經過候モ爾後ハ村農會ニ於テ公設ノ會ヲ興シ地主小作同數ノ議員ヲ選舉シ割引又ハ貸米等ヲ一定セシメ候テ夫レニテ方向定リ地主小作不滿ノ廉ナク無事ニ解決相成リ候

(二)

地主小作間ニ於ケル問題ノ惹起セラル、ハ多ク年ノ凶歛ノ場合ニシテ平素貯蓄乏シキ小作人ガ一朝凶作ニ遭遇センカ忽チニシテ生活難ヲ來シ之レガ救済ヲ求メンガ爲メ習慣上勢ヒ地主ニ適當ノ小作料減免ヲ要求シ地主ノ之レヲ拒絶スルニ於テ愈々紛擾ヲ醸スニ至ル平素唇齒輔車ノ關係アルモノモ多クハ此ノ問題ノ爲メニ破壊セラル、ガ如シ而カモ現時思想惡化ノ傾向アル時ニ際シテハ最モ憂慮スベキ事トス而シテ之レガ根本的解決ヲナスノ方法トシテハ左ノ方法ヲ講ズルヲ以テ適當且急務ト信ズ

一、小作人互助組合ノ組織

(寄 附 行 爲)

- 一、本組合ハ地主小作人共同貯穀ヲナシ小作人ノ生活上ノ相互救済ヲナスヲ以テ目的トス
- 一、貯穀方法、地主ハ所有田地一反歩ニ付年々米三升ヅ、

小作人ハ耕作地一反歩ニ付年々米三升ヅ、

- 一、貯穀ノ數量及期間、數量ハ其組合ノ小作人全体ノ一ケ年ノ扶食米ヲ支持スルニ足ル程度トス期間ハ約十ケ年トス

一、組合ノ區域、組合ノ區域ハ管理上一ケ大字ヲ以テ適當ナルガ如シ

一、貯穀ノ利殖、組合ノ小作人ニシテ扶食米ノ貸付ヲ受ケタルモノハ謝恩米トシテ年五朱位ノ利息ヲ納付セシメ以テ貯穀ノ増殖ヲ圖ルコト

一、貯穀期間ノ繼續及其利用、十ケ年滿了シタル時更ニ十ケ年ノ貯穀ヲナシ肥料ノ共同購入其他農業資金ニ利用セシムルコト

一、本組合ハ財團法人ノ組織トスルコト、組合員ノ紛擾等ヲ避ケ永遠ノ管理上財團法人ノ組織ヲ以テ適當ト信ズルニ依ル

以上ノ如ク貯穀期間ヲ幾回モ繰返シ貯穀巨額ニ達スルニ於テハ小作人ニ對スル生活上ノ安定ヲ得ルハ勿論隨テ農業ニ關スル總テノ事業ノ向上發展ヲ期スルヲ得ベシ

一、農業倉庫ノ設立、農産物ノ共同販賣、農業資金ノ融通等ハ自衛的米價ノ調節上最モ急務ト信ズ又タ國家的食糧調節ノ事業ヲモ兼營スル得故ニ政府ハ充分大ナル補助ヲ與フ設立ヲ獎勵スルヲ以テ相當ト信ズ

(三)

地主小作問題ト云フ問題ハ甚ダ漠然トシテ之レニ對スル適確ノ意見ヲ述ブル能ハザルモ概說スレバ社會組織ガ今日ヨリ道德化スレバ格別個人主義利己主義ノ熾盛ナル現代ニ於テハ地主ガ爲ス百ノ施設千ノ獎勵モ其ハ單ニ一時ノ彌縫策ト成リ保護ハ地主ノ義務獎勵ヲ受クルハ小作ノ權利ト應テ權義ノ思想ニ變化シ其間些ノ温情ノ痕跡ダモ認ムル能ハザルナリ現在既ニ然リ將來モ亦知ルベキナリ故ニ地主ト小作トノ關係ハ永遠ニ於テ利害ノ關係即チ經濟上ヨリ之レガ解決ヲ求ムルヨリ他ノ道無キナリ而シテ其ノ解決點ハ即チ經濟上ノ需給ノ準則ニ依リ農業者(今日ノ小作人ハ企業者ト勞動者ヲ兼ヌ)ノ所得ガ他ノ企業者又ハ勞動者ノ所得ト同一程度若シクハ其レ以上ノ點ニ於テ解決スベキナリ(今日我國ノ農業ハ集約的ニシテ大規模大施設ノ農業ニ非ラザルヲ以テ他ノ事業ニ比シ其外形甚ダ貧弱且ツ見榮セザルヲ以テ他ノ所得ヨリ以上ノ利益ニ非ラザレバ人情之レニ趨カザレバナリ)

此解決點ニ達スルニ自カラ二途アリ一ハ地主ガ人爲的自動的ニ小作料ヲ遞減シ若クハ獎勵金ヲ與ヘ又ハ保護ヲナシテ他ノ勞動者企業者ノ所得ト同一ニスルナリ二ハ自然的自動的ニ國家ノ政策若シクハ經濟界ノ循環ニ依リ他ノ勞動者企業者ノ所得ガ今日ノ小作人ノ所得ト同一程度若シクハ以上ニ低下スルカ又ハ米價ガ他ノ物價ト並行シ今日ノ小作人ノ所得ガ他ノ勞動企業者ノ所得ト同一程度若シクハ以上ニ至ルヲ待ツナリ若シ夫レ地主ガ自然的自動的ノ歸結ヲ待タントスレバ其間地主ト小作トノ利益分配戰ガ行レ長日月ノ間或ハ之

レガ動機トナリテ國家ニ累ヲ及サンモ亦知ルベカラザルナリ是ヲ以テ考フレバ地主ノ撰ブベキ所ハ唯ダ人爲的自發的ノ一途有ルノミ是レ吾人ガ一時ノ彌縫策ト知リツ、多少ノ施設ヲ爲ス所以ナリト雖然シ今日ノ經濟組織ト現代ノ制度トノ下ニ於テハ一日ト農村ノ荒廢ト農家ノ衰亡トヲ哀レマザルヲ得ザルナリ

(四)

毎年完納セシ者ニ契約小作米ノ内ヨリ其ノ百分ノ五ヲ賞與シテ之レヲ地主預リ毎年積ミ立テ不作ノ節ノ豫備ニスベキ事斯クスレバ小作人ノ獎勵ニナルト同時ニ不作ノ年ニ彼我ノ安定ヲ得ル事ト思フ

(五)

地方ニ於テ地主小作問題ニ對シテハ相互間目下憂慮スベキ問題發起セザルモノト認メ申候勿論此上米價暴落シ勞費價ハザル場合ハ別問題ニ御座候

(六)

本問題ハ本郡現下ノ緊急問題ニシテ國家ノ禍根デナケレバヨイト考マス然レドモ之レヲ根本的ニ永久平和ニ解決セントスルニハ米穀ハ總テ官營トナスニ如カズ然ラザレバ地主ハ年々若干ノ資本ヲ小作人ニ貯蓄セシメ或ル一定ノ年限ヲ期シテ土地ヲ小作人ニ返付スルノ方法ヲ講ジテ利益ノ均等ヲ計ラザルベカラザルコト、思惟シマス目下小作人ヲ擁護スルニハ小作料ハ現代ノ生活狀態ニ比例シテ割引シ且ツ低利ノ資金ヲ貸與シ肥料ヲ購入セシメテ增收ヲ計リ又一方ニ於テハ機械ヲ應用スルコトヲ獎勵シテ少ナキ勞動ヲ以テ多クノ收入ヲ得

ル様ニセシメンケレバナラヌト思ヒマス

上述ノ如キ方法ヲ講ズルニハ一方ニハ政府モ又地主ヲ援助シテ諸税ノ賦課ヲ輕減シテ其財源ヲ商工業者ニ求メナケレバナラヌト思ヒマス

之レ畢竟商工業者ノ利益多クシテ労働者ニ多額ノ賃銀ヲ支拂ヘ以テ農村労働者ハ皆都會ニ走リテ農家ニ雇備セラル、ヲ嫌フカラデアリマス

(三)

小作人對地主問題ハ當然起ラナクテハナラヌモノデアアル日本ニ於テ起ルニハアマリニ遲スギタ恐ラク此ノ問題ハ私有財産トカ貨幣トカ云フモノガ出來タ其ノ時ニ於テ當然起ラナクテハナラヌ問題デアアルソシテ私ハ小作人對地主ノ問題ニ於テ是ガ非デモ小作人ニ賛成スルモノ、一人デアアル恐ラク斯様ナ問題ノ如何ナル争ニ於テモ地主ノ方ニ幾多ノ弊ガ有ルノデアアル私ハ絶對ニ小作人ノ味方デアアル斯ノ意味カラ小作人組合ノ起ルノヲ私ハ獎勵シタイト思フノデアアル斯ノ小作人組合ト云フモノハ一般ノ人ガ云フナラバ寧ろ惡化シタト見ルカモ知レナイ。協調ノ上ニ立ツ小作人組合コソ惡化デアアル眞ノ小作人組合デナクテハナラヌ可及的地主對小作人ノ争議ガ起ルコトヲ望ンデ居ル起レバ起ル程小作人ヲ向上サセ地主ヲ向上サセルノデアアル

岩 船 郡 之 部

(一)

我岩船郡ノ地主ハ概ネ祖先以來數代ニ亘リ變ラザル者多ク從ツテ兩者ノ間ハ親子ノ如キ温情ヲ有シ頗ル圓滿ニシテ決シテ紛擾ヲ惹起スルガ如キコトナク將來思想界ニ如何ナル變化アリトモ敢テ憂慮スルニ足ラザルコト、確信セラレ候近來郡外ノ大地主ニ買收セラレタル土地益々増加シタルガ故ニ是等地主ニ對シテハ時トシテ不平ノ聲ヲ聞クコトアリ。之レ然シナガラ兩者ノ間未ダ一面識モナク融和セザルニ起因スベキニ依リ深ク憂フルニ足ラザルコト、考ヘラレ候此ノ意味ニ於テ世ノ富豪連ハ土地ヲ有價証券ノ如ク猥リニ轉賣セザルコトニ願度候之ヲ要スルニ地主ノ留意スベキハ小作料ノ程度ニアリ小作料ノ過大ナルハ速ニ訂正シテ之レヲ適度ニセザルベカラズ最近他ヨリ買收シタル土地ノ如キハ小作料ニ依リ賣買價格ヲ決定スルモノナルガ故ニ往々ニシテ過當ナル小作料ヲ附スル事アリ今日ノ農民ハ相當教育アリ思慮アルモノナレバ適度ノ小作料ニ對シテハ決シテ苦情ヲ云ハザル様ニ相成リ居リ候去リナガラ小作料ノ餘リニ低廉ニ失スルハ亦却ツテ弊害アルモノナレバ深ク注意セザルベカラザルコトニ御座候即チ惰民ヲ作り或ハ土地ノ能率ヲ低下シ甚シキニ至リテハ小作權ノ賣買ニ不正ノ行爲ヲナスモノモ有之候

(四)

地主小作間ノ紛擾ハ生産物分配ノ不公平ニ起因スルモノ多シト被存候然レバ之ガ解決或ハ未然防止方法トシテハ左記二三項ニ對シ地主トシテ覺醒ヲ要スル處可有之ト被存候

一、生産物ノ分配ヲ公平ナラシムル事、地方ニヨリテハ仲小作ト稱シ地主ト生産者トノ間ニアリテ拱手シテ莫大ノ利ヲ占ムルモノアリト云フ地主ハ宜シク此ノ仲小作ヲ廢シ生産者ト直接契約ヲナスニ努ムル事

二、生産物增收方法ヲ講ジ遺ル事

三、小作者トノ親善ノ方法ヲ講ズルコト

(五)

地主小作問題ト言ヒバ要ハ兩者ノ紛擾ヲ未然ニ防止シ並ニ紛擾解決ノ二途ト思考ス前者ニ就テハ着實且ツ醇朴ナル現狀ノ小作人ヲ飽迄温情主義ヲ以テ之ニ臨ミ小作人保護獎勵施設ト相俟テ兩者共同ノ利益ヲ増進スルニ勇往邁進ノ方途ニ出デ後者ニ對シテハ絶對ニ紛擾ナカラシムルヲ期シ最善ヲ盡スノ方針ナリ

(七)

當地方小作人ハ一般温和ニシテ萬事地主ノ命令ニ服シ入付米ハ收穫米ヤ最優等ノモノヲ納ムルモノトシ又々地主ニ於テモ小作ニ天災事變ニ際シテハ相當補助セルヲ以テ地主小作間ハ頗ル圓滿ニシテ危險思想惹起ノ憂ナシ

(八)

地主小作ノ問題ニ就テハ斯ル紙端ニ於テ克ク詳論スベキニ非ラズト雖モ根本的ニ考フル時ハ誠ニ簡單ナル問

題トモ言ヒ得ベシ地主ト小作ノ關係タルヤ唯借地料ヲ定メル耕地ノ貸借關係ニ過ギズ故ニ小作人ハ其契約シタル小作料ヲ年々遲滞ナク貸主ニ納付スルヲ以テ第一義務トシ付帶契約タル耕地保護等第二義務トス貸主タル地主ニ於テハ其契約期間耕地ヲ貸シ置クノ外何等小作ニ對シ義務ナキモノナリ此點ニ於テハ何等面倒ナル問題ヲ惹起セズト雖唯一、借地料タル納米ガ其耕地ノ收穫物タルヲ以テ原則トナスニ於テ二、米穀ガ我國民ノ主食物ナルヲ以テ國家ガ耕地ノ荒廢ヲ恐ルト三、民心ノ惡化問題ニ於テ始メテ識者間ノ問題トナル

一、借地料ガ其耕地ノ收穫物タルヲ原則トスルヲ以テ天災若クハ不作ニシテ收穫減少スルニ於テ勢ヒ地主ニ向テ小作料ノ減額ヲ強願スル事トナル普通カ、ル場合ノ小作料減免等ハ豫メ契約スル事ナキヲ以テ地主ハ強硬ニ減額セズトモ何等小作ニ於テハ要求スルノ權利ナシ唯減免ハ一ニ地主ノ恩惠ニ屬スル者ト云フベシ然レドモ如何ナル我利の地主ト雖モ此恩惠の行爲ヲナス者ハ畢竟恩惠必ズシモ恩惠ニ非ズ小作ノ心情融和スルト否トニ依リ將來ノ利害關係ニ大ナル影響アルヲ以テナリ、又不作減免ニ非ズシテ絶對ニ耕地ノ借地料ヲ強願スル事アリ是等ノ問題ハ多數ノ地主ノ轉換ヨリ小作料次第ニ増額シ來タリタル土地ニ多クノ實例ヲ見ル即チ目下當面ノ問題ニシテ國家ノ憂フル所ナリ

今地主ト小作ノ收穫利益ヲ考慮スルニ地主側ニ於ケル資本利子諸稅及雜費ト小作側ニ於ケル人夫、種子、肥料、農具諸費トハ殆ンド伯仲スルヲ以テ耕地貸付料ハ總收穫ノ折半ヲ以テ適當トセン此見地ヨリ地主ハ小作料ヲ定ムルニ其耕地ノ普通收穫ノ半分ヲ越エザルヲ要ス(古來地主ハ六分)是ヨリ以上小作ガ要求スルトセバ

ソハ小作ノ不都合ナリトス而モ農事智識ノ日進月歩小作ノ勤耕ニヨリ以上ノ收穫アリ得ルヲ以テ小作ノ收穫反テ地主ニ超ユル事ヲ得ベシ

二、國家ガ耕地ノ荒廢ヲ恐レ又ハ米穀ノ減收ヲ恐ル、ノ結果地主小作問題ニ付テ精密ニ留意スルハ其所ナレ共之レガ根本解決ヲナサズ徒ラニ其日暮シノ行動ヲナスハ何ノ意タルヲ知ラズ或ハ滋賀縣ノ騷擾ニ戰キ或ハ一ニ小作協會ノ組織ニ驚キ其都度地主ニ向ツテ一々小作ニ恩惠の行爲ヲ要求シ地主ノ利益ノ薄弱等ハ更ニ見ル所ナク所謂泣ク子ニ砂糖の政策ヲ採ルハ餘リト言ヘバ不可解ノ事ナリ（滋賀ノ事件ノ如キハ小作ノ負擔過重ナルヲ以テナリ）已ニ地主ノ利益ガ小作ト同等タルヲ知ラハ何ガ故其以上小作ニ援助セザルベカラザルヤ曰ク地主ハ資力大ナリ小作ハ小民ナリ故ニ援助スヘシト是レハ勿論程度ノ問題ナレ共地主ハ一人ニシテ小作ハ多數ナリ故ニ地主ト雖モ今日ノ狀況ニテハ決シテ多大ノ恩惠等ヲ施ス餘裕アルヲ見ズ然レ共是レ等ノ事業ニ精通シアルベキ農會幹部迄モ又ハ地主夫レ自身迄モ小作問題ヲ以テ總テ自身ノ罪タルガ如ク盲信シ何等カノ事業ヲ始メ以テ小作ニ慈善ヲ街ハントス而シテ是レ或ハ反テ彼等小民ノ依頼心ヲ高メ懶惰心ヲ増シ即チ民心ノ惡化ヲ助長スルノ結果ヲ來スベシ宜敷地主タル者適當ノ所ニ於テ斷乎トシテ權利上ニ屹立スルノ覺悟ナカルベカラズ是レ反テ兩者ノ關係ヲ解決スルノ最短經路ナリトス國家ハ又斯ル事ニ日暮ヲセズ急速ニ小作法ヲ制定シ嚴然タル地主小作ノ本領ヲ定ムベシ而シテ將來ハ遂ニ土地國有ノ制ヲ採ルニ至ルヲ望ム者ナリ

三、民心ノ惡化ニ就キテハ中央政府モ地方廳モ均シクオチ氣ヲ振ヒ狼狽ノ態ナリ然レドモ此狼狽ハ反ツテ惡

化ヲ助長シツ、アリ何トナレハ彼レハ何時ニテモ騷擾者ニ對シテ何等カノ騷擾手數料即チ利益ヲ支フレバナリ此筆法ニテ小作問題ニ臨ミ問題ノ紛糾スル毎ニ唯々之レヲ糞蓋のニ宥メ我ハ地主ニ利益ノ割讓ヲ強ヒ或ハ慈善ノ行動ヲ要求スル者等ニシテ一モ國家百年民心固定ノ方法ヲ採ルノ勇氣ナキナリ抑モ現下ノ民心動搖ハ大戰後ヲ受ケ世界的一時ノ現象ナリ即チ露國ノ共產主義ノ浸入ヲ大ナル原因トシ世界的經濟ノ變化政爭ノ惡手段等ニ近因シタルモノニシテ我帝國國民ノ本領ハ決シテ未ダ度スベカラザル者ニ非ズ唯今日ノ如ク糞蓋の方針ノミヲ以テ是ニ望マバ或ハ國體ノ動搖亦疑ハザルヲ得ズ誠ニ戰慄スベキ事ナリ我等地主タルモノ茲ニ至レバ小作トノ問題ニアラズ宜敷國家ノ爲メ共產臭氣アル行動者ニ對シテハ斷然ト覺悟スベキナリ

是レヲ要スルニ地主小作ノ問題ハ地主ハ自家計算ノ許ス限リ小作者ヲ援助スルハ土地ノ愛護ノ上ヨリ爲スベキ事ナレドモ是レヲ超テ無算當ニナス事ハ自滅ノ業ナリ過大ノ小作料ハ改メテ收穫折半ヲ超ユベカラズ地主ハ自家經營ニ餘リアラバ公共ノ事ニ盡力スベシ小作人ノ不當ナル要求ニ對シテハ勉メテ強硬ニ拒絕シ以テ彼等將來ノ惡習慣ヲ助長スベカラズ是レ國家ニ對スル寧ロ義務ナリ官權又勉メテ共產主義の小作ノ行動ニ驚愕之レヲ默過スベカラズ一面國民道德ノ宣傳ハ口演又ハ講話等ヲ以テ各所盛ニ之ヲ行フヲ要ス

(九)

古來温情主義ヲ以テ地主對小作間ノ信條トシテ以テ圓滿平和ノ關係ヲ維持シ來レル良慣習ハ世界大戰ヲ動機トシテ醸成セラレタル思想上ノ惡化ト經濟界ノ激變トニヨリテ破碎的影響ヲ受ケ今ヤ農村經營上痛慮スベキ

形勢ヲ簇出シツ、アリ今纔カニ當地方ニ於ケル顯著ナル事例ヲ掲ゲンニ

(甲) 各地ノ富豪ガ巨大ノ放資ヲ爲シテ土地ノ買收兼併ヲ爲シツ、アル事實ハ土着ノ舊地主其跡ヲ絶テテ未知ノ新大地主之レニ代ハルノ結果ヲ來シタルタメ小作料其他契約上ノ形式的狀態ハ新舊地主ニ於テ何等變更ノ點ヲ認メズトスルモ舊來ノ温情主義ハ冷淡ノ態度トナリ情誼ニヨリテ解決シタルコトヲ權利ニ依リテ強要スルガ如キ精神の現象ハ兩者間ノ離隔ヲ漸致シ遂ニ反目抗爭ノ事態ヲ惹起スベキハ必然ノ趨勢ナリ就中土地ヲ以テ射利的動産視シ機ニ乗ジテ他ニ轉賣シ以テ奇利ヲ僥倖スルモノヲ生ズルニ至テハ素ヨリ小作人ニ對シテ何等ノ顧慮同情ヲ抱クモノニ非ズ其結果小作人ノ耕地愛着ノ思想ヲ没却セシメ延テ農村ノ基礎ヲ危殆ナラシムベキ思想惡化ノ誘因ヲ爲スモノト信ズ

(乙) 工業熱ノ勃興ハ工男工女ノ需要ヲ激増シ而シテ之ガ募集ハ専ラ之ヲ農家ノ子女ニヨリテ充實セントシ厚餌甘言至ラザルナキ勸募ノ下ニ小作人階級ニ屬スル少青年男女ヲ通ジテ應募出稼ヲ爲ス者比年其數ヲ加ヘタルヲ以テ農業上ノ生産力ヲ減殺セラル、コト甚大ナルモノナリ

(丙) 都會化シタル出稼男女ハ種々ノ弊風ヲ輸入シ一般勞銀ノ騰貴ハ農家ノ收益ニ伴ハズ爲メニ騰落常ナラザル米價ヲ基礎トスル農家經濟ノ前途ヲシテ益々不安失望ニ導キ細農階級ハ漸次他ノ業體ニ轉移スルノ傾向ヲ生ゼルヲ認ム

要スルニ農業保護ノ根本義ニ於テ缺陷アルニ起因スルモノナルヲ以テ之ガ禍害ヲ其甚シカラザル間ニ防禦セ

欠

第二編附錄

欠

露光量違いの為重複撮影

一、地 價 調 査

調 査 地	田			畑		
	最 高	平 均	最 低	最 高	平 均	最 低
北蒲原郡	五八、〇〇	四五、八二	七、四〇	二九、五七	一七、〇二	〇、八二
中蒲原郡	五五、〇〇	四五、三三	二、三六	三三、八七	一七、六七	二、六〇
西蒲原郡	五八、八〇	四八、二三	二、五〇	三七、〇〇	一五、六五	三、〇〇
南蒲原郡	六〇、八四	五、八五	四、六五	三、七〇	一七、〇〇	二、七六
三島郡	五七、五二	四、二五	三、六六	三、七〇	一七、〇〇	二、七六
古志郡	六一、一五	四、二五	九、〇三	三、三三	一七、二七	二、四二
北魚沼郡	四七、〇〇	四、三六	九、八七	三、〇〇	三〇、一一	二、七〇
南魚沼郡	三、七五	三、三六	三、七二	一、九〇	一三、六二	一、六〇
中魚沼郡	三、八二	一、六一	一、六一	三、七二	一、六一	六、六四
刈羽郡	五、〇〇	一、六一	一、六一	一、三三	二、一〇	二、一〇
東頸城郡	四〇、一五	三、六六	一、八四	四、四三	一、〇〇	七、〇五
中頸城郡	四〇、九七	四、九〇	一、三二	一、六〇	二、二二	一、〇〇
西頸城郡	四、二〇	四、四六	一、七四	一、八〇	二、八七	〇、九九
岩船郡	四、七三	四、八五	一、七三	一、七五	一、二二	一、二二
佐渡郡	三、三三	一、八一	二、七〇	一、七五	一、六八	二、二六

七九

記

本調査ノ調査戸數ハ左記ノ如シ

北蒲原郡	三〇	中蒲原郡	一八	西蒲原郡	一七
南蒲原郡	一五	三島郡	一二	古志郡	五
北魚沼郡	三	南魚沼郡	一	中魚沼郡	一
刈羽郡	一	東頸城郡	四	中頸城郡	一二
西頸城郡	二	岩船郡	九	佐渡郡	一
新潟市	六	長岡市	二	高田市	一

計 一四〇

露光量違いの為重複撮影

一、地 價 調 査

調 査 地	高 田			低 田			高 畑			低 畑		
	最 高	平 均	最 低	最 高	平 均	最 低	最 高	平 均	最 低	最 高	平 均	最 低
北蒲原郡	五八、〇〇	四五、八二	七、四〇	二九、五七	一七、〇二	〇、八二	六、七二					
中蒲原郡	五五、〇〇	四五、三三	二、三六	二二、八七	一七、六七	二、六〇	八、六四					
西蒲原郡	五八、八〇	四八、三三	二、五〇	三七、〇〇	一五、六五	三、〇〇	七、三四					
南蒲原郡	六〇、八四	五、八五	四、六五	三一、七七	一七、〇〇	二、七六	六、四七					
三島郡	五、五二	四、二五	三、六六	三三、三三	一七、二七	二、四二	四、四七					
古志郡	六一、一五	五、二四	九、〇三	三六、〇〇	三〇、一一	二、七〇	一七、〇二					
北魚沼郡	四七、〇〇	四三、三六	九、八七	一九、〇〇	一三、六二	一、六〇	二、六五					
南魚沼郡	三六、七五		三、二二	三三、七七		六、六四						
中魚沼郡	三六、八二		一六、二二	一三、一三		二、一〇						
刈羽郡	五、〇〇		八、四〇	四、四五		七、〇五						
東頸城郡	四〇、一五	三、六六	一三、八二	一六、〇〇	一五、七二	一、〇〇	一七、四八					
中頸城郡	四、九七	四、九〇	五、〇〇	四〇、八〇	二四、二三	〇、九九	二、一八					
西頸城郡	四、二〇	四、四六	一七、四一	一八、〇〇	一七、五六	一、二二	七、二二					
岩船郡	四八、七三	四、八五	五、三二	二五、七五	一六、三四	二、一六						
佐波郡	三五、二三		二七、七〇									

七九

記

本調査ノ調査戸數ハ左記ノ如シ

北蒲原郡	三〇	中蒲原郡	一八	西蒲原郡	一七
南蒲原郡	一五	三島郡	一二	古志郡	五
北魚沼郡	三	南魚沼郡	一	中魚沼郡	一
刈羽郡	一	東頸城郡	四	中頸城郡	一二
西頸城郡	二	岩船郡	九	佐波郡	一
新潟市	六	長岡市	二	高田市	一
計	一四〇				

地主ノ小作人保護獎勵事業
種目一覽

凡 例
一 本調査ハ並ニ本局ニ於テ調査シタル「地主ノ農事
ニ關スル施設事例」中ヨリ施設事業ノ種目ヲ便宜
類別シ謄寫ニ代ヘタルモノナリ
大正八年五月 農商務省農務局

小作人保護事業

- 一、生活ノ救濟
- 1 生計用品ノ貸與
 - 2 衣食ノ貸與
 - 3 家屋ノ貸與
 - 4 家屋建築材料ノ給與
 - 5 貧困家ノ救恤
 - 6 竈ノ改良勵勵
 - 7 救濟資金ノ積立
 - 8 災害救助
 - 9 扶持米ノ貸與
 - 10 救濟會ノ設立

二、取引ノ改善

- 1 種子、肥料、農具ノ共同購入ノ斡旋
- 2 牛馬ノ共同購入ノ斡旋
- 3 農産物共同販賣ノ斡旋
- 4 購買、販賣組合ノ設立
- 5 生産販賣組合ノ設立
- 6 信用購買販賣組合ノ設立
- 7 預託米ノ共同販賣
- 8 農業倉庫ノ建設
- 1 農業資金ノ貸與
- 2 肥料資金ノ貸與
- 3 信用組合ノ設立援助
- 4 農民小屋掛料ノ貸與
- 5 堆肥舍建設資金ノ貸與
- 6 講事ノ設備
- 7 金穀貯蓄組合ノ設立
- 8 牛馬購入資金ノ貸與
- 9 開墾費ノ支給
- 10 土地購入資金ノ融通
- 1 土地ノ分與
- 2 土地購入資金ノ融通

三、資金ノ融通

四、自作農ノ創設

六、慰安ノ施設

- 1 小作人慰勞宴ノ開催
- 2 小作人婦人慰勞會ノ開催
- 3 弔慰金ノ贈與
- 4 園遊會ノ開催
- 5 物品ノ贈與
- 6 敬老會ノ開催
- 7 高齢者保護
- 8 小作人入營者慰問
- 9 養老貯金
- 10 入營者ニ餞別贈與
- 1 俱樂部ノ建設
- 2 蓄音機ノ備付
- 3 講談師ノ雇傭
- 4 家庭果樹園ノ設置
- 5 各種競技會ノ開催
- 1 風紀改善規約ノ制定
- 2 農家弊風ノ矯正
- 3 模範小作人ノ設置
- 4 部落申合規約ノ制定
- 5 梵鐘ノ設置
- 6 修養講話會ノ開催
- 7 善行獎勵

五、智識ノ啓發

- 1 講話會ノ開催
- 2 講習會ノ開催
- 3 技術者ノ養成
- 4 小作人子弟ニ學資金給與
- 5 獎學基金ノ設定
- 6 學藝品ノ給與
- 7 小學校ノ建設
- 8 實業補習學校ノ援助
- 9 補習教場ノ設置
- 10 青年夜學會ノ開催
- 11 青年研究會ノ組織
- 12 青年會ノ設立援助
- 13 傳習所ノ開催
- 14 農事研究所ノ建設
- 15 農事研究會ノ開催
- 16 私塾ノ開設
- 17 圖書館ノ建設
- 18 巡回文庫ノ設備
- 19 小作人農事視察
- 20 小作人女子農事視察
- 21 印刷物ノ配付

七、娛樂ノ設備

八、風紀ノ改善

九、信仰心ノ涵養
 小作人獎勵事業

- 1 神社ノ建設
 2 寺院ノ建立
 1 小作人ノ表彰
 2 善行、篤行者ノ表彰
 3 精農者ノ表彰

- 一、小作人表彰
 1 貯金組合ノ組織
 2 貯穀組合ノ組織
 3 地主小作人ノ共同貯蓄
 4 糶、米ノ貯蓄
 5 納稅組合ノ設立
 6 規約貯金ノ勵行
 1 優良種子ノ配付
 2 種子ノ交換
 3 糶種子品評會
 4 種苗ノ無代配付
 5 原種田ノ設置
 6 採種田ノ設置
 7 共同撰種ノ實行
 8 鹽水選用食鹽ノ配付
 9 共同苗代ノ獎勵
 10 苗代品評會ノ開催
 11 採種ノ獎勵
 12 馬耕競犁會ノ開催

- 二、貯蓄ノ獎勵
 1 澗池ノ増築
 2 排水機ノ設置
 3 水田開發獎勵
 4 耕地整理ノ施行
 5 土地改良ノ實行
 6 土性調査ノ施行
 1 小作米品評會
 2 獎勵金穀ノ給與
 3 品評會副賞ノ授與
 4 俵裝改良獎勵
 1 技術員ノ設置
 2 農產物品評會ノ開催
 3 二毛作ノ獎勵
 4 陸稻栽培獎勵
 5 燕麥作ノ獎勵
 6 優賞旗ノ授與
 7 氣象觀測所ノ設置
 8 天氣豫報標設置
 1 牛馬飼養獎勵
 2 畜產改良會ノ開催
 3 農馬ノ貸與
 4 犢牛ノ貸與
 5 種牝牛無料種付
 6 畜產組合ノ設立
 7 畜舎ノ貸與

三、農事ノ獎勵

- 耕種法ノ獎勵
 13 馬耕傳習會ノ開催
 14 驅蟲油ノ無代配付
 15 驅蟲油ノ貸付
 16 正條植ノ獎勵
 17 肥料ノ配付
 18 堆肥舍建設資金ノ融通
 19 堆肥ノ獎勵
 20 堆肥品評會
 21 綠肥栽培獎勵
 22 稻立毛品評會ノ開催
 23 稻穗品評會ノ開催
 24 共同稻架場ノ設置
 25 稻乾燥法ノ獎勵
 26 稻作地ノ巡視
 27 稻作地檢見ノ勵行
 28 委託試驗地ノ設置
 29 模範農場ノ設置
 30 指導田ノ設置
 31 試驗地ノ設置
 32 增收品評會
 33 米作增收懸賞
 34 米作增收保證耕作
 35 四石會ノ開催

土地ノ改良

米質ノ改良

其ノ他

畜產

- 1 澗池ノ増築
 2 排水機ノ設置
 3 水田開發獎勵
 4 耕地整理ノ施行
 5 土地改良ノ實行
 6 土性調査ノ施行
 1 小作米品評會
 2 獎勵金穀ノ給與
 3 品評會副賞ノ授與
 4 俵裝改良獎勵
 1 技術員ノ設置
 2 農產物品評會ノ開催
 3 二毛作ノ獎勵
 4 陸稻栽培獎勵
 5 燕麥作ノ獎勵
 6 優賞旗ノ授與
 7 氣象觀測所ノ設置
 8 天氣豫報標設置
 1 牛馬飼養獎勵
 2 畜產改良會ノ開催
 3 農馬ノ貸與
 4 犢牛ノ貸與
 5 種牝牛無料種付
 6 畜產組合ノ設立
 7 畜舎ノ貸與

四、副業ノ獎勵

- 養蠶
 1 桑園ノ貸付
 2 養蠶傳習所設置
 1 家庭果樹園ノ設置
 2 果樹園ノ開設
 3 果樹蔬菜ノ試作
 4 果樹苗木ノ配付
 5 柿園組合ノ經營
 6 菜園ノ設置
 7 馬鈴薯栽培獎勵
 8 宅地利用ノ獎勵
 1 共同造林
 2 蕪細工用機械ノ貸與
 3 副業ノ獎勵
 4 副業品評會ノ開催
 1 村農會ノ援助
 2 地主會ノ援助
 3 地主會ノ組織
 4 農事組合ノ設置
 5 地主小作人會ノ設置
 6 小作人農會ノ設置
 7 婦人會ノ設置
 8 小作人組合ノ組織
 1 團體小作ノ獎勵
 2 永小作ノ獎勵

五、各種援助團體

六、其ノ他

五、小作人保護事業施設

種	既往ノ施設(主ナルモノ)	種	現在ノ施設	種	將來ノ企劃
目	一 實行方法	目	一 實行方法	目	一 企劃
成		績		種	
種	既往ノ施設(主ナルモノ)	種	現在ノ施設	種	將來ノ企劃
目	一 獎勵方法	目	一 獎勵方法	目	一 企劃
成		績		種	

六、小作人獎勵事業施設

種	既往ノ施設(主ナルモノ)	種	現在ノ施設	種	將來ノ企劃
目	一 獎勵方法	目	一 獎勵方法	目	一 企劃
成		績		種	

大正十年十一月十八日印刷
大正十年十一月廿九日發行

(非賣品)

發行者 新潟縣農會
代表者 藍澤誠一

印刷人 新潟市學校町三番町 佐藤富五郎
印刷所 新潟市寄居町 旭櫻舎活版部

發行所 新潟縣農會

新潟縣廳構内
電話 千〇六十五番

14.2
507

終